

令和6年度 長期休業期間中の放課後キッズクラブ・
放課後児童クラブでの昼食提供モデル実施に関する
アンケート結果

(令和6年12月)

◇目次◇

I. 調査概要	1
1. 目的.....	1
2. 実施内容.....	1
II. 児童向けアンケート調査	2
1. 調査の実施概要.....	2
2. アンケート結果（学年別）.....	2
(1) おべんとうはまんぞくしましたか。.....	2
(2) おべんとうはおいしそうにみえましたか。.....	3
(3) おべんとうはおいしかったですか。.....	4
(4) おべんとうのあじはどうでしたか。.....	5
(5) おべんとうのりょうはどうでしたか。.....	6
(6) おべんとうはのこさずたべられましたか。.....	7
(7) おべんとうをのこしたりゆうはなんですか。.....	8
(8) おべんとうにいてほしいものはなんですか。.....	8
(9) おべんとうにいてほしくないものはなんですか。.....	8
III. 保護者向けアンケート調査	9
1. 調査の実施概要.....	9
2. アンケート結果.....	10
(1) 夏休み期間中のクラブでの昼食提供を利用しましたか。.....	10
(2) クラブでの昼食提供の満足度を教えてください。.....	11
(3) お弁当を注文したことによって、時間的負担が軽減されましたか。.....	12
(4) お弁当の準備にかかっていた時間が、どのくらい軽減されましたか。.....	13
(5) クラブでの昼食提供が開始されたことで、気持ち的な「ゆとり」を感じましたか。.....	14
(6) 注文したお弁当について、保護者からみてお子さんがどのように思っていると感じましたか。.....	15
(7) 夏休み期間中の平日にクラブを週に平均何回利用しましたか。.....	16
(8) (7)で回答した回数のうち、お弁当を注文した平均回数を選択してください。.....	17
【参考】アンケート結果から見る利用率.....	18
(9) お弁当の注文期限（7日前）について、当てはまるものを教えてください。.....	19
(10) お弁当のキャンセル期限（3日前 or 7日前）について、当てはまるものを教えてください。.....	20
(11) お弁当の注文システムに「あったらいいな」と思うものを教えてください（3つまで回答）。.....	21
(12) お弁当の料金（400円/食）について、当てはまるものを選択してください。.....	22
(13) お弁当の量について当てはまるものを選択してください。.....	23
(14) お弁当の内容について、期待するものはなんですか（3つまで回答）。.....	24
(15) 注文をしなかった理由は何ですか。.....	25
(16) お子さんの食物アレルギーの有無について教えてください。.....	26
(17) 今後の昼食提供の利用についての考え方を教えてください。.....	27
(18) 夏休み以外の長期休業日（冬休み・春休み）にクラブでの昼食提供が実施された場合、利用したいと思いませんか。.....	28
(19) 現在、クラブでの利用料の減免制度を受けているかを教えてください。.....	30
(20) スポット利用の際もお弁当の注文ができる場合は、昼食提供の利用を希望しますか。.....	31
IV. クラブ向けアンケート調査	32

1. 調査の実施概要	32
2. アンケート結果	33
(1) 【放課後児童クラブのみ】夏休みに実施された横浜市の昼食提供事業のほかにも、クラブ独自の昼食提供を行いましたか。	33
(2) クラブで独自に昼食提供を行ったクラブで、横浜市が行った昼食提供事業による保護者の注文があり、配送された実績はありますか。	33
(3) クラブから見て、お子さんの反応はどうか（複数選択可）。	34
(4) 昼食提供事業への対応について、負担に感じましたか。	35
(5) 昼食提供事業について、対応が大変だったものを選択してください（3つまで）。	36
(6) クラブでの昼食提供のために、横浜市からの必要な支援として当てはまると思うものを選択してください（3つまで）。	37
(7) クラブのスタッフが弁当を注文できるようになった場合は注文を希望しますか。	38
(8) 昼食提供事業者の配送時間について当てはまると思うものを選択してください。	39
V. 総評	40
1. 児童向けアンケート調査結果	40
2. 保護者向けアンケート調査結果	40
3. クラブ向けアンケート調査結果	41

I. 調査概要

1. 目的

令和6年度の夏休みにモデル実施した長期休業期間中の放課後キッズクラブ・放課後児童クラブでの昼食提供についての課題やニーズを把握するため、児童・保護者・クラブを対象として調査を実施しました。

2. 実施内容

放課後キッズクラブ・放課後児童クラブ			
対象	(1) 児童	(2) 保護者	(3) クラブ
実施期間	令和6年 8月20日～8月26日	令和6年 9月13日～10月7日	令和6年 9月13日～10月16日
実施方法	アンケート用紙を配布	Webアンケート	Webアンケート
周知方法	昼食提供事業者ごとに3 クラブ（放課後キッズク ラブ2クラブ・放課後児 童クラブ1クラブ） 計15クラブに依頼	クラブを経由してクラブ を利用する保護者へ依頼 （メール配信、掲示等）	全てのクラブ （565クラブ）へメール にて依頼
回答数	243人	11,652人 【参考】クラブ登録者数 79,331人【R6.4時点】※ （14.7%）	491/565クラブ （86.9%）

※放課後キッズクラブ：70,180人

わくわく【区分1】31,700人、

すくすく【区分2】38,480人（ゆうやけ【区分2A】25,591人、ほしぞら【区分2B】12,889人）

放課後児童クラブ：9,151人

Ⅱ. 児童向けアンケート調査

1. 調査の実施概要

(1) 調査対象

昼食提供事業者ごと（5事業者）に3クラブ（放課後キッズクラブ2クラブ・放課後児童クラブ1クラブ）ずつ計15クラブでアンケートを実施。

(2) 調査方法

昼食を食べ終わった後に、クラブからアンケート用紙を配布

(3) 調査実施期間

令和6年8月20日～8月26日

(4) 回答状況

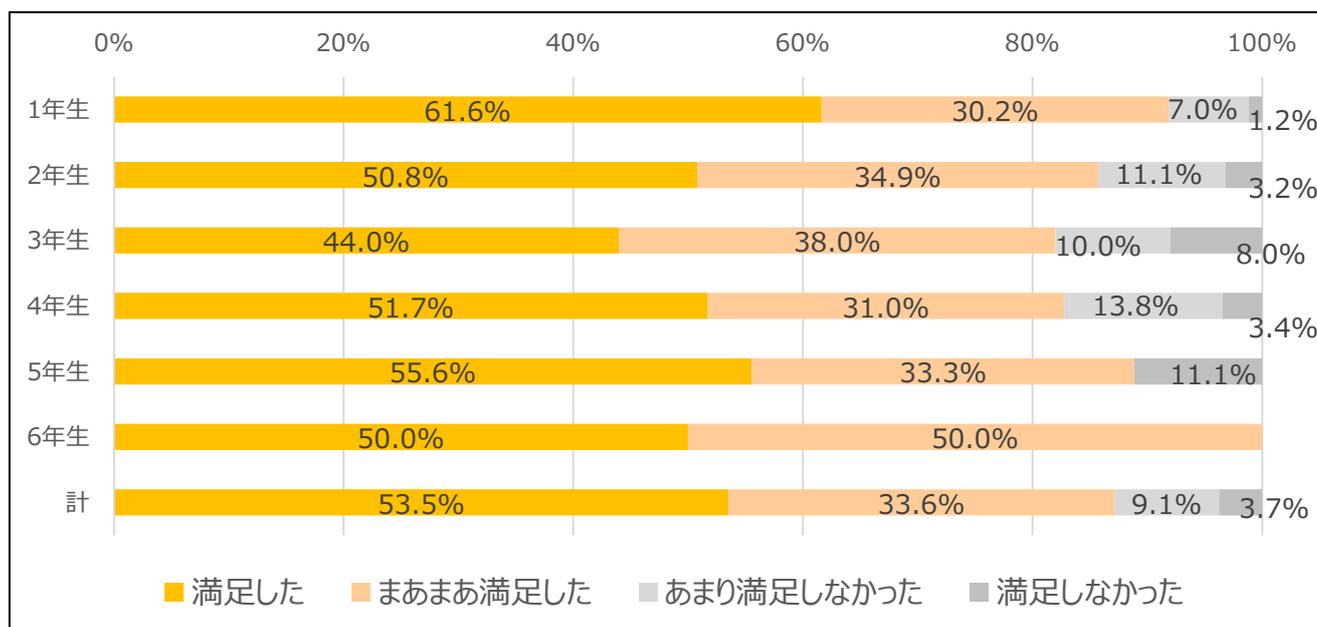
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	小計	無回答	計
回答数	86	63	50	29	9	4	241	2	243

2. アンケート結果（学年別）

(1) お弁当はまんぞくしましたか。

お弁当の総合的な満足度を尋ねたところ、全体の87.1%の児童が、「満足した」「まあまあ満足した」と回答した。

学年別の傾向では、1年生では「満足している」と回答した割合が61.6%と最も高かった。



【回答者数】

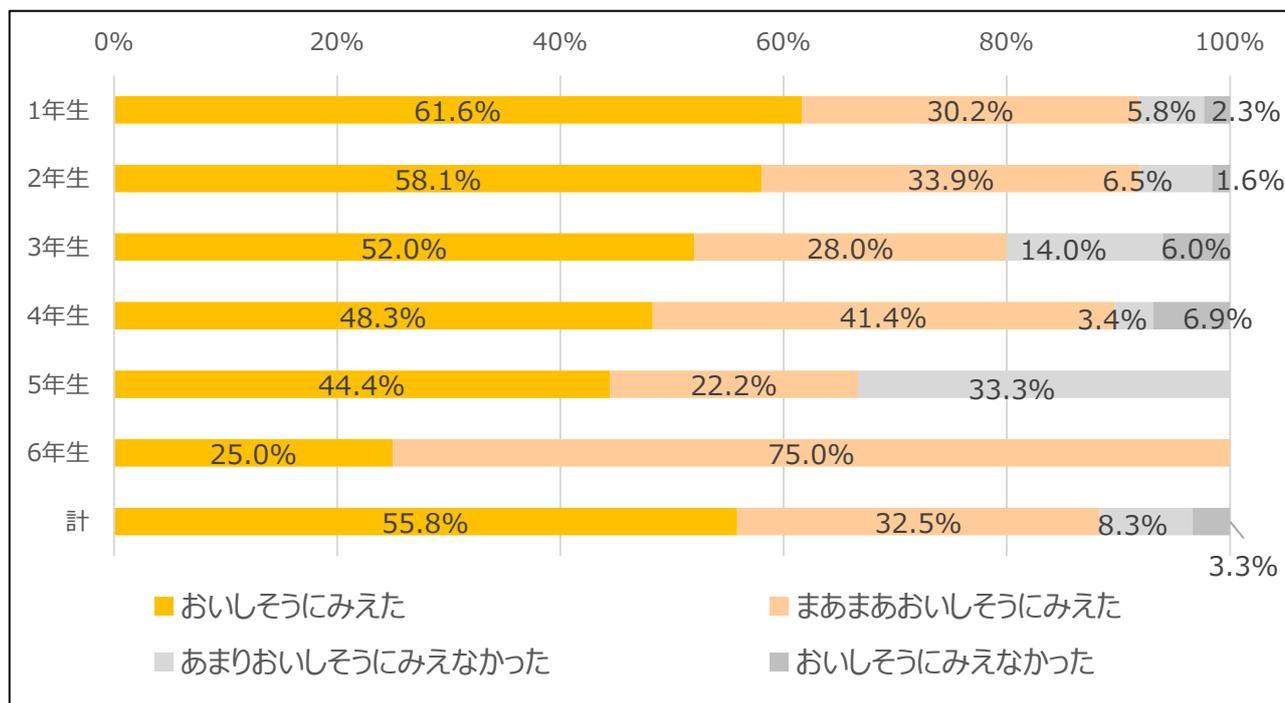
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	割合
満足した	53	32	22	15	5	2	129	53.5%
まあまあ満足した	26	22	19	9	3	2	81	33.6%
あまり満足しなかった	6	7	5	4	0	0	22	9.1%
満足しなかった	1	2	4	1	1	0	9	3.7%
計	86	63	50	29	9	4	241	100.0%

回答者 243 人中 2 人「学年」無回答

(2) おべんとうはおいしそうにみえましたか。

視覚的な感想を尋ねたところ、全体の88.3%の児童が「おいしそうにみえた」「まあまあおいしそうにみえた」と回答した。

学年別の傾向では、低学年ほど「おいしそうにみえた」と回答する割合が高くなっている。



【回答者数】

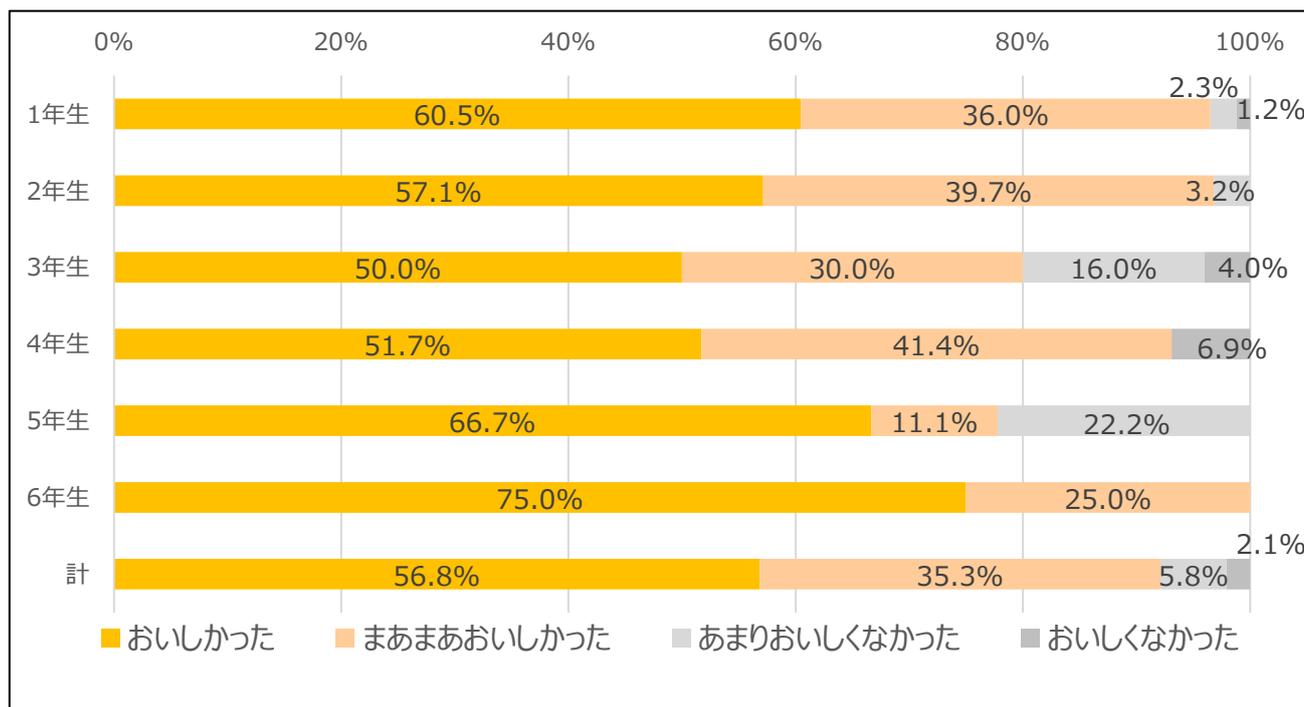
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	割合
おいしそうにみえた	53	36	26	14	4	1	134	55.8%
まあまあおいしそうにみえた	26	21	14	12	2	3	78	32.5%
あまりおいしそうにみえなかった	5	4	7	1	3	0	20	8.3%
おいしそうにみえなかった	2	1	3	2	0	0	8	3.3%
計	86	62	50	29	9	4	240	100.0%

回答者 243 人中 2 人「学年」無回答、1 人「おべんとうはおいしそうに見えましたか」無回答

(3) おべんとうはおいしかったですか。

お弁当の美味しさを尋ねたところ、全体の92.1%の児童が「おいしかった」「まあまあおいしかった」と回答した。

学年別の傾向では、高学年で「おいしかった」と回答する割合が高かった。



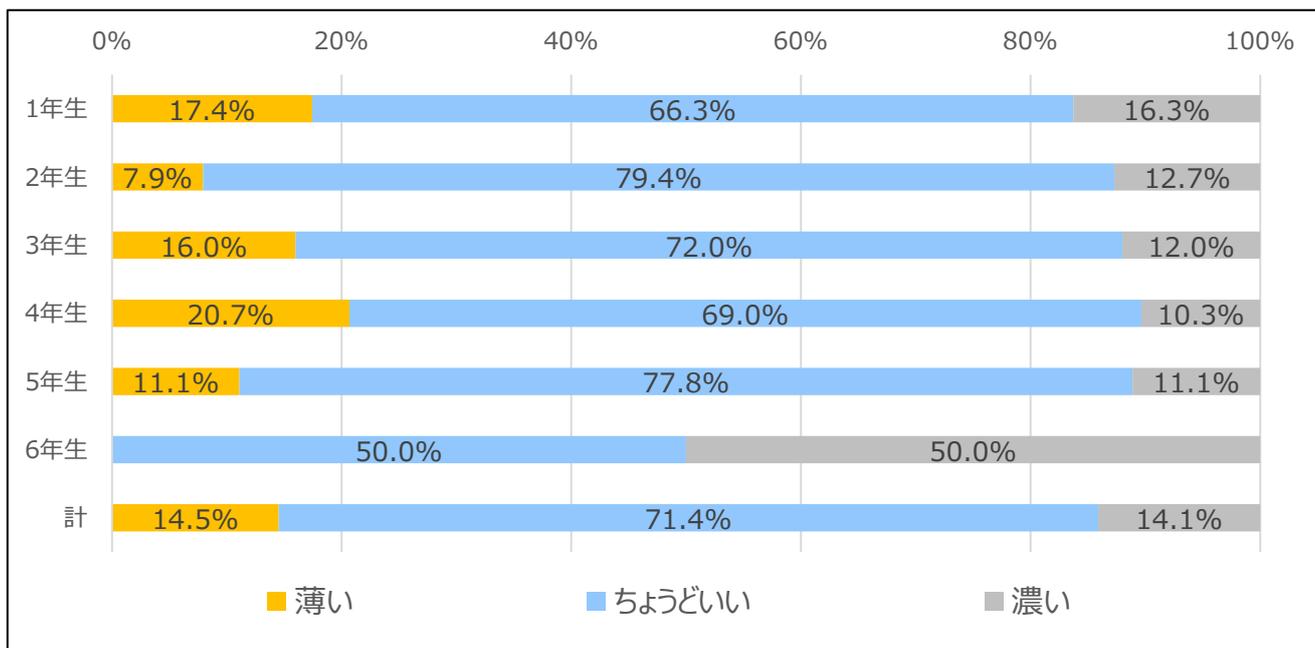
【回答者数】

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	割合
おいしかった	52	36	25	15	6	3	137	56.8%
まあまあおいしかった	31	25	15	12	1	1	85	35.3%
あまりおいしくなかった	2	2	8	0	2	0	14	5.8%
おいしくなかった	1	0	2	2	0	0	5	2.1%
計	86	63	50	29	9	4	241	100.0%

回答者 243 人中 2 人「学年」無回答

(4) おべんとうのあじはどうでしたか。

お弁当の味付けを尋ねたところ、全体の71.4%の児童が「ちょうどいい」と回答しており、「薄い」が14.5%、「濃い」が14.1%とほぼ同等の回答割合であった。



【回答者数】

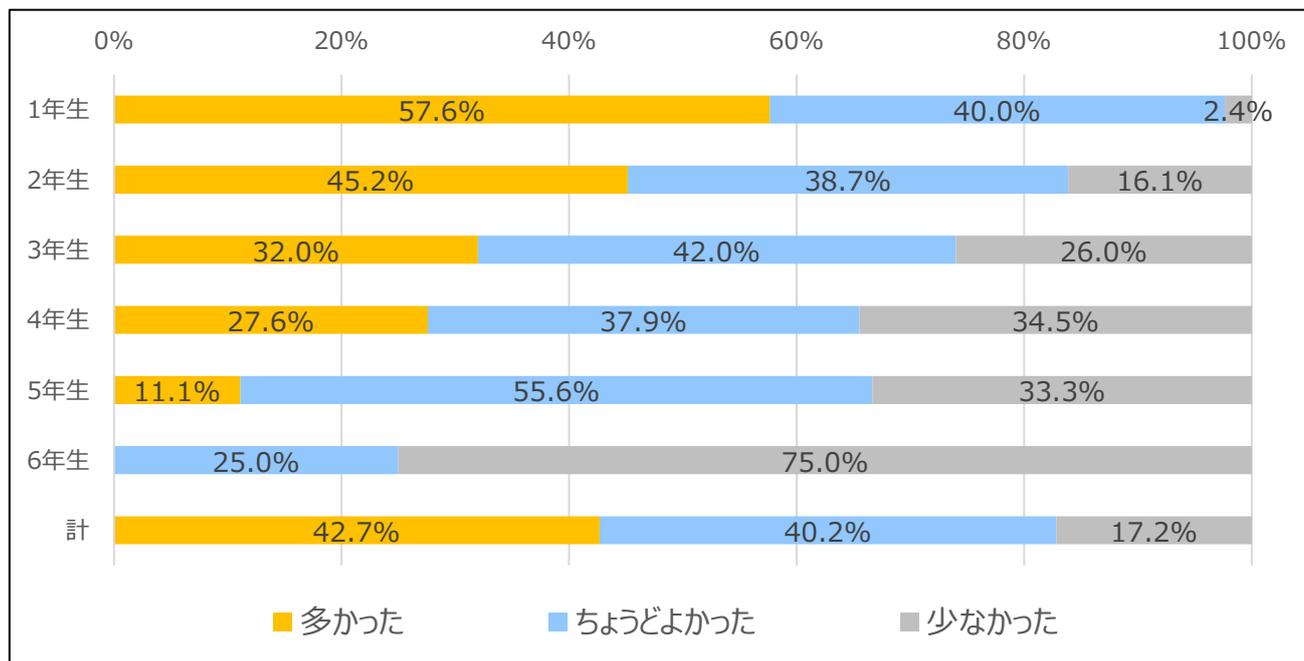
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	割合
薄い	15	5	8	6	1	0	35	14.5%
ちょうどいい	57	50	36	20	7	2	172	71.4%
濃い	14	8	6	3	1	2	34	14.1%
計	86	63	50	29	9	4	241	100.0%

回答者 243 人中 2 人「学年」無回答

(5) おべんとうのりょうはどうでしたか。

お弁当の量について尋ねたところ、全体の児童の 42.7%が「多かった」と回答しており、次いで「ちょうどよかった」が40.2%となっていた。

学年別の傾向では、低学年ほど「多かった」と回答する割合が、高学年ほど「少なかった」と回答する割合が高かった。



【回答者数】

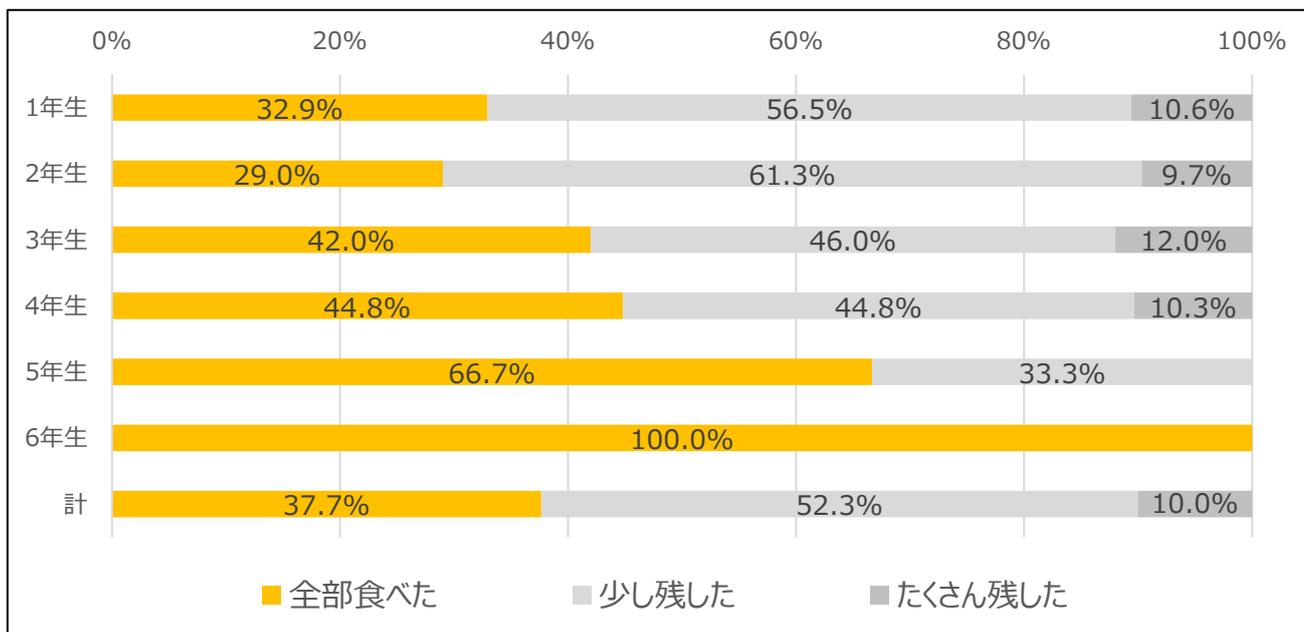
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	割合
多かった	49	28	16	8	1	0	102	42.7%
ちょうどよかった	34	24	21	11	5	1	96	40.2%
少なかった	2	10	13	10	3	3	41	17.2%
計	85	62	50	29	9	4	239	100.0%

回答者 243 人中 2 人「学年」無回答、2 人「おべんとうのりょうはどうでしたか」無回答

(6) お弁当はのこさずたべられましたか。

お弁当の喫食状況について尋ねたところ、全体の児童の62.3%が「少し残した」「たくさん残した」と回答しており、「全部食べた」と回答した児童の割合は37.7%に留まった。

学年別の傾向では、学年が上ると「全部食べた」と回答する割合が高くなっていった。



【回答者数】

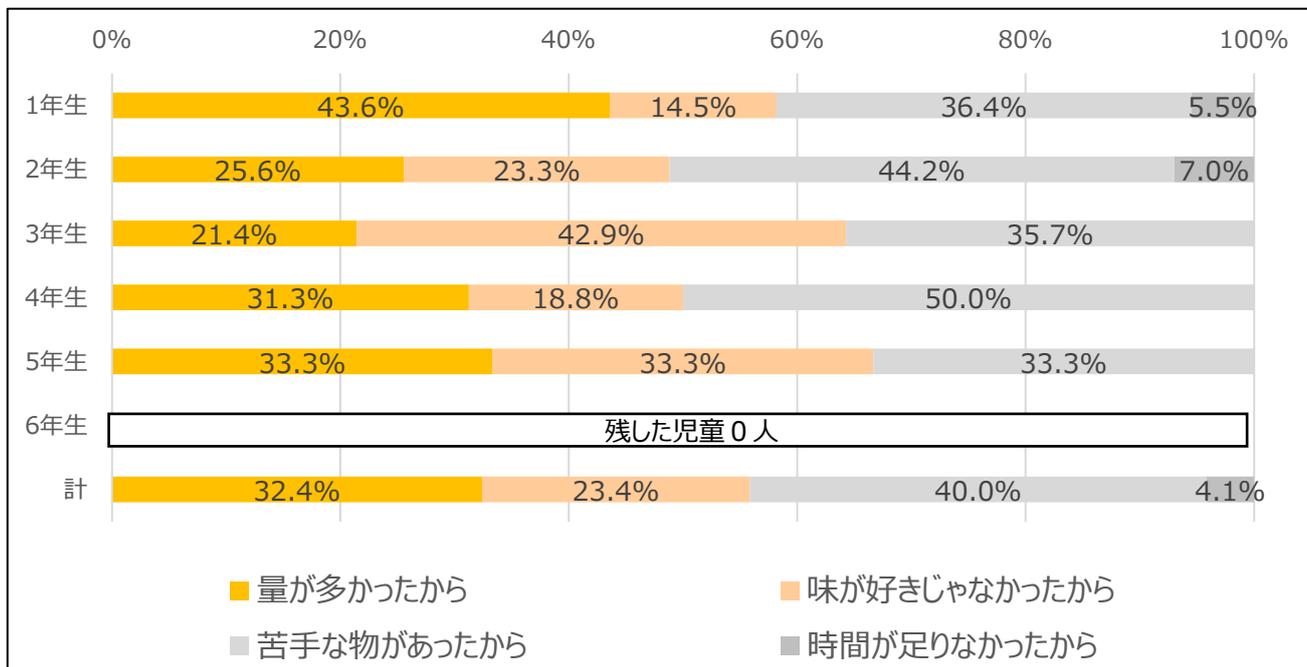
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	割合
全部食べた	28	18	21	13	6	4	90	37.7%
少し残した	48	38	23	13	3	0	125	52.3%
たくさん残した	9	6	6	3	0	0	24	10.0%
計	85	62	50	29	9	4	239	100.0%

回答者 243 人中 2 人「学年」無回答、2 人「お弁当はのこさずたべられましたか。」無回答

(7) おべんとうをのこしたりゆうはなんですか。

(6)で「少し残した」「たくさん残した」と回答した児童に、昼食を残した理由を尋ねたところ、最も割合が高かったのが「苦手なものがあったから」で40.0%、次いで「量が多かったから」が32.4%であった。

学年別の傾向では、1年生では「量が多かったから」と回答している割合が最も高くなっているが、それ以外の学年では「苦手なものがあったから」の割合が高かった。



【回答者数】

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	割合
量が多かったから	24	11	6	5	1	0	47	32.4%
味が好きじゃなかったから	8	10	12	3	1	0	34	23.4%
苦手なものがあったから	20	19	10	8	1	0	58	40.0%
時間が足りなかったから	3	3	0	0	0	0	6	4.1%
計	55	43	28	16	3	0	145	100.0%

「少し残した」「たくさん残した」と回答した149人中1人複数回答
3人「おべんとうをのこしたりゆうはなんですか。」無回答

(8) おべんとうにいれてほしいものはなんですか。

希望するお弁当のメニューについて尋ねたところ、以下の回答があった。

1位	2位	3位	4位	
ハンバーグ	唐揚げ	フライドポテト	玉子焼き	カレー
28	21	13	11	11

(9) おべんとうにいれてほしくないものはなんですか。

希望しないお弁当のメニューについて尋ねたところ、以下の回答があった。

1位	2位	3位	4位	5位
ナス	ピーマン	きのこ	野菜	ニンジン
29	22	19	14	14

Ⅲ. 保護者向けアンケート調査

1. 調査の実施概要

(1) 調査対象

全てのクラブの登録児童の保護者

(昼食提供を利用していない児童や、わくわく【区分1】の児童の保護者も対象)

(2) 調査方法

web アンケート (クラブを經由して案内)

(3) 調査実施期間

令和6年9月13日から10月7日

(4) 回答状況

ア 区分ごと

全体	放課後キッズクラブ				放課後児童クラブ	計
	区分1	区分2A	区分2B			
回答数	10,342	2,050	5,515	2,777	1,310	11,652
割合	88.8%	17.6%	47.3%	23.8%	11.2%	100.0%

注 以下、報告書において

区分1 : 放課後キッズクラブ わくわく【区分1】

区分2A : 放課後キッズクラブ すくすく・ゆうやけ【区分2A】

区分2B : 放課後キッズクラブ すくすく・ほしぞら【区分2B】

を示すこととする。

イ 学年ごと

	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計
回答数	4,221	3,553	2,342	1,777	748	365	13,006
割合	32.5%	27.3%	18.0%	13.7%	5.8%	2.8%	100.0%

※きょうだいでクラブを利用している場合は複数回答あり

ウ 区ごと

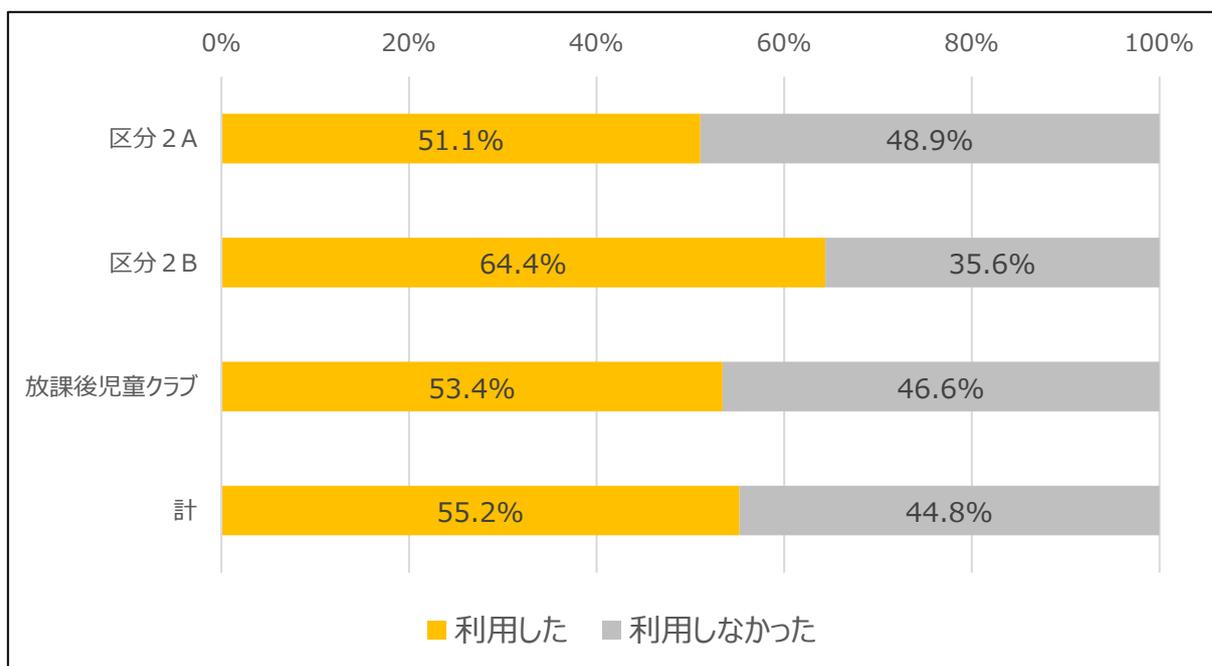
	鶴見区	神奈川区	西区	中区	南区	港南区	保土ヶ谷区	旭区	磯子区	
回答数	927	849	216	244	469	558	736	613	443	
割合	8.0%	7.3%	1.9%	2.1%	4.0%	4.8%	6.3%	5.3%	3.8%	
	金沢区	港北区	緑区	青葉区	都筑区	戸塚区	栄区	泉区	瀬谷区	計
回答数	611	1,479	568	1,015	782	885	420	508	329	11,652
割合	5.2%	12.7%	4.9%	8.7%	6.7%	7.6%	3.6%	4.4%	2.8%	100.0%

2. アンケート結果

(1) 夏休み期間中のクラブでの昼食提供を利用しましたか。

昼食提供の利用状況を尋ねたところ、全体の55.2%が「利用した」と回答した。

クラブ・区分ごとの状況では、区分2Bが最も利用率が高く、64.4%が利用していた。



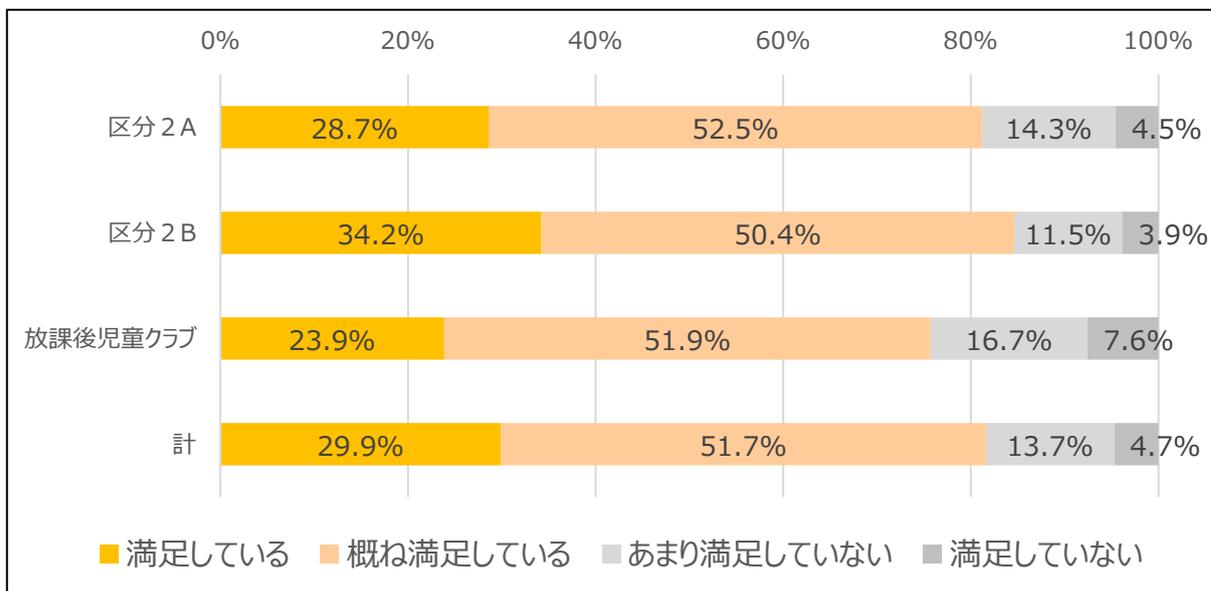
【回答者数】

	区分2A	区分2B	放課後児童クラブ	計	割合
利用した	2,816	1,788	700	5,304	55.2%
利用しなかった	2,699	989	610	4,298	44.8%
計	5,515	2,777	1,310	9,602	100.0%

(2) クラブでの昼食提供の満足度を教えてください。

(1)で「利用した」と回答した保護者に、昼食提供の総合的な満足度を尋ねたところ、81.6%が「満足している」「概ね満足している」と回答したが、クラブ・区分にかかわらず、「概ね満足している」が「満足している」より高い割合となっていた。

また、放課後児童クラブでは「満足している」「概ね満足している」と回答した割合が75.8%と、相対的に低い状況であった



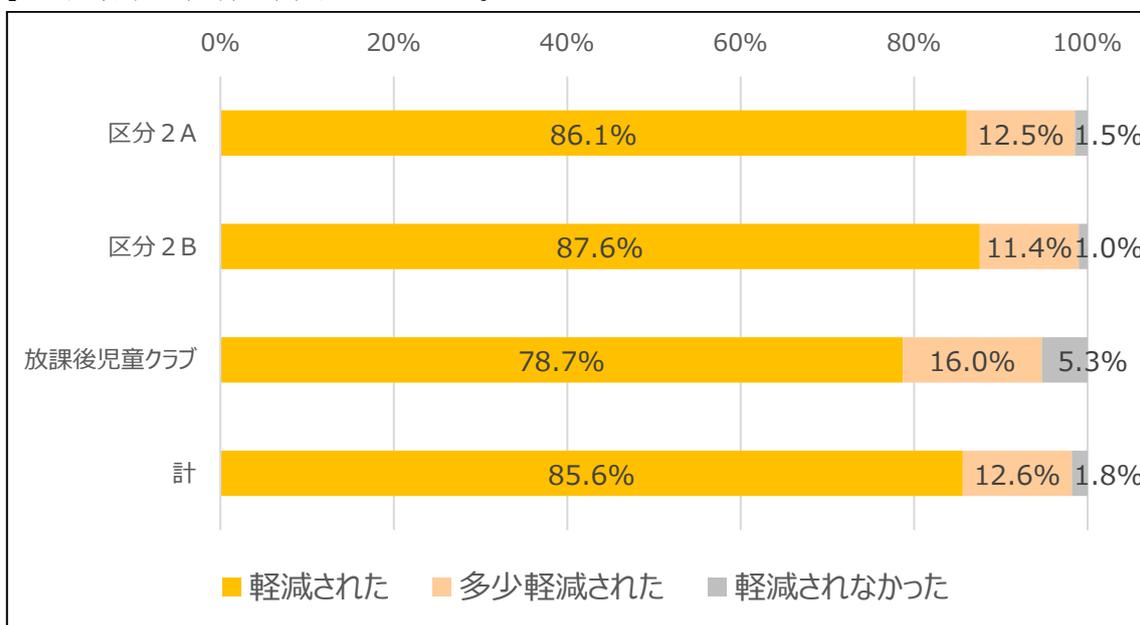
【回答者数】

	区分2A	区分2B	放課後児童クラブ	計	割合
満足している	807	612	167	1,586	29.9%
概ね満足している	1,479	901	363	2,743	51.7%
あまり満足していない	402	206	117	725	13.7%
満足していない	128	69	53	250	4.7%
計	2,816	1,788	700	5,304	100.0%

(3) お弁当を注文したことによって、時間的負担が軽減されましたか。

(1)で「利用した」と回答した保護者に、昼食提供によって時間的負担が軽減されたか尋ねたところ、85.6%が「軽減された」と回答しており、「多少軽減された」を含めると、98.2%の保護者が、時間的負担が軽減されたことを実感していた。

クラブ・区分ごとの状況では、放課後キッズクラブを利用している保護者のほうが「軽減された」と回答する割合が高くなっていた。



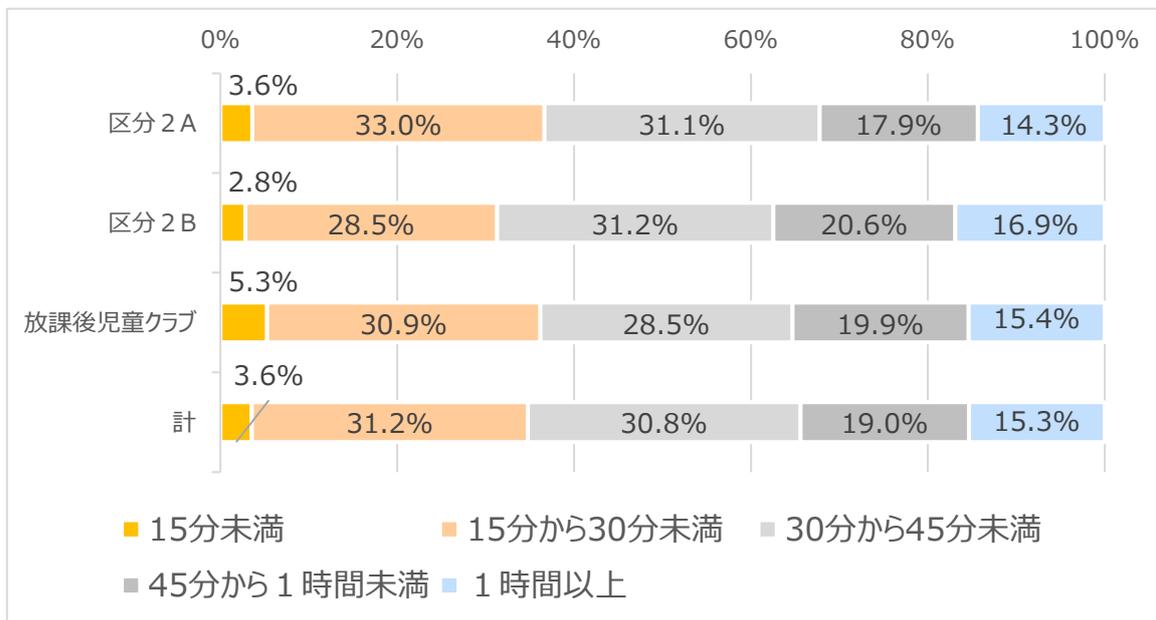
【回答者数】

	区分2A	区分2B	放課後児童クラブ	計	割合
軽減された	2,424	1,566	551	4,541	85.6%
多少軽減された	351	204	112	667	12.6%
軽減されなかった	41	18	37	96	1.8%
計	2,816	1,788	700	5,304	100.0%

(4) お弁当の準備にかかっていた時間が、どのくらい軽減されましたか。

(3)で「軽減された」「多少軽減された」と回答した保護者に、どの程度、時間的負担が軽減されたか尋ねたところ、31.2%が「15分から30分」、次いで30.8%が「30分から45分」と回答していた。

また、昼食提供により軽減された時間的負担を一定の条件で試算したところ、一人当たりの時間は38分であった。



【回答者数】

	区分2A	区分2B	放課後児童クラブ	計	割合
15分未満	100	50	35	185	3.6%
15分から30分未満	917	504	205	1,626	31.2%
30分から45分未満	864	553	189	1,606	30.8%
45分から1時間未満	496	364	132	992	19.0%
1時間以上	398	299	102	799	15.3%
計	2,775	1,770	663	5,208	100.0%

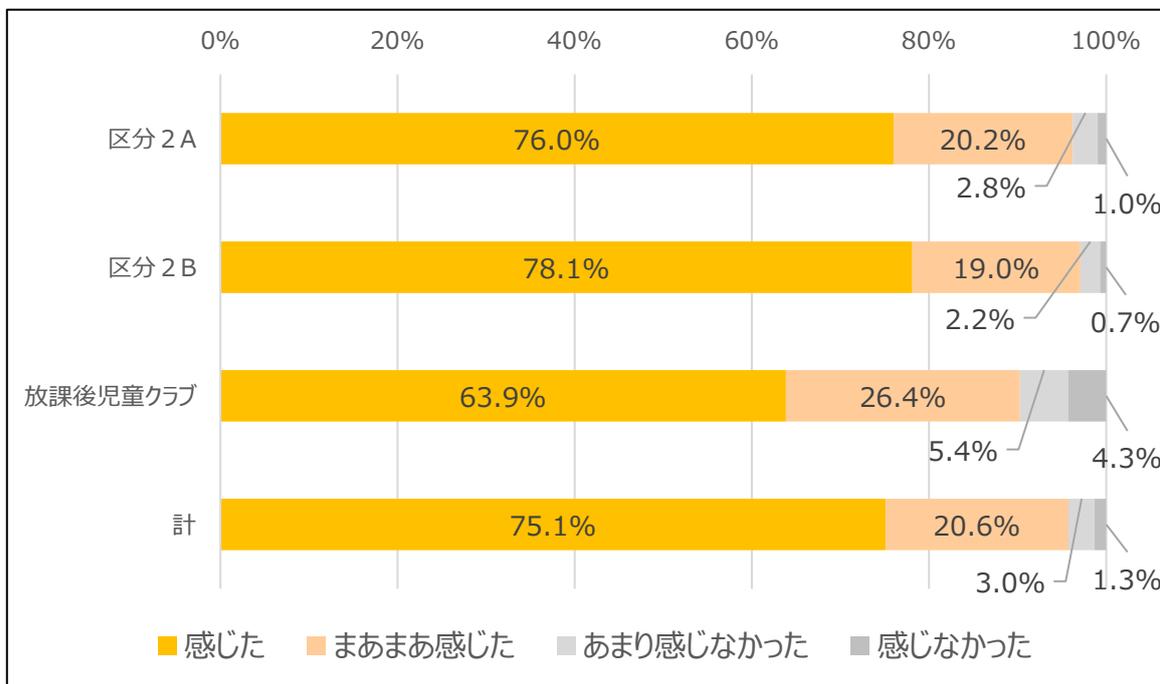
【軽減された時間的負担】

	基準値	人数	合計	平均
15分未満	10分	185人	1,850分	38分
15分から30分未満	20分	1,626人	32,520分	
30分から45分未満	40分	1,606人	64,240分	
45分から1時間未満	50分	992人	49,600分	
1時間以上	60分	799人	47,940分	
合計		5,208人	196,150分	

(5) クラブでの昼食提供が開始されたことで、気持ち的な「ゆとり」を感じましたか。

(1)で「利用した」と回答した保護者に、昼食提供によって気持ち的なゆとりを感じたか尋ねたところ、75.1%が「感じた」と回答しており、「まあまあ感じた」を含めると、95.7%の保護者が、気持ち的なゆとりを実感していた。

クラブ・区分ごとの状況では、放課後キッズクラブを利用している保護者のほうが「感じた」と回答する割合が高くなっていた。



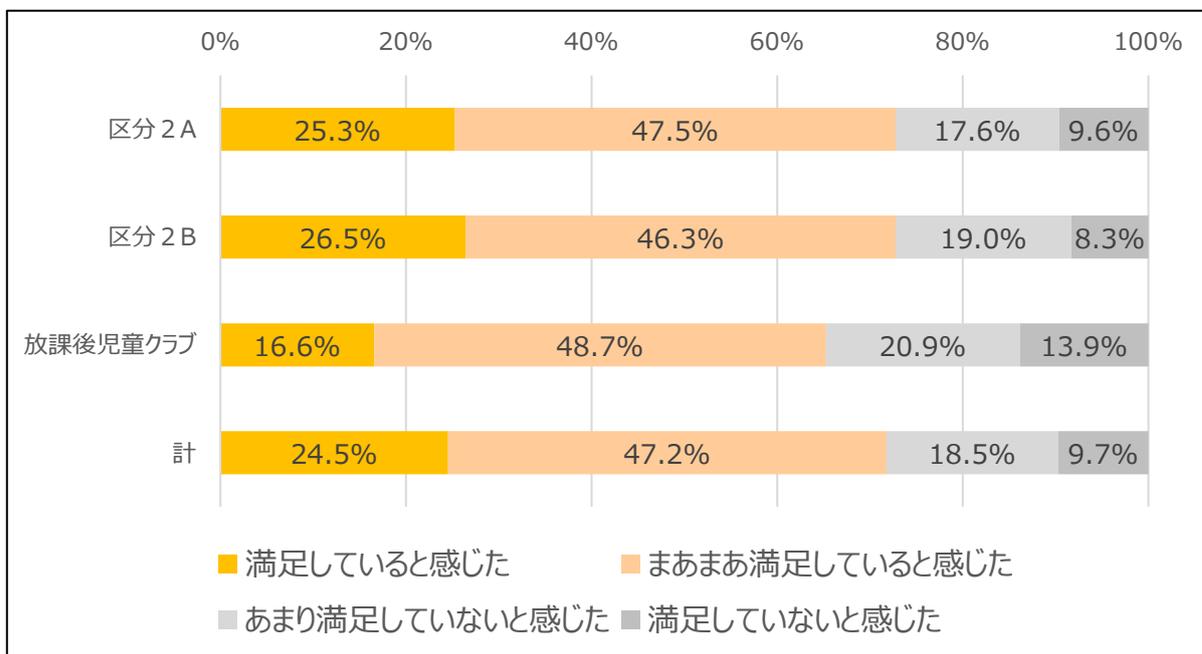
【回答者数】

	区分2A	区分2B	放課後児童クラブ	計	割合
感じた	2,140	1,397	447	3,984	75.1%
まあまあ感じた	570	339	185	1,094	20.6%
あまり感じなかった	79	40	38	157	3.0%
感じなかった	27	12	30	69	1.3%
計	2,816	1,788	700	5,304	100.0%

(6) 注文したお弁当について、保護者からみてお子さんがどのように思っていると感じましたか。

(1)で「利用した」と回答した保護者に、保護者から見たこどもの満足度について尋ねたところ、71.7%が「満足していると感じた」「まあまあ満足していると感じた」と回答した。

クラブ・区分ごとの状況では、「満足していると感じた」と回答した保護者の割合が、放課後児童クラブを利用している保護者では16.6%と、相対的に低くなっていた。



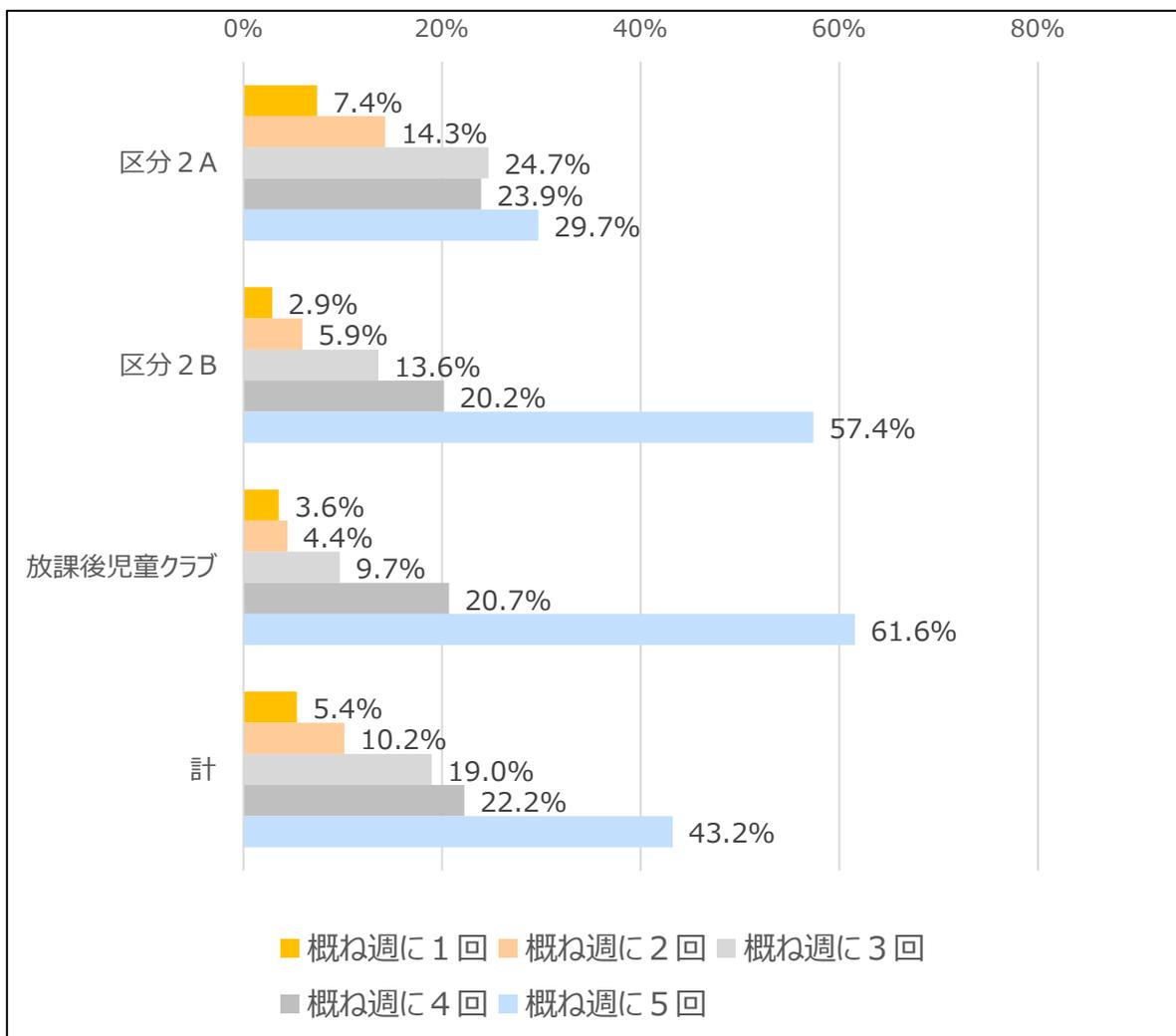
【回答者数】

	区分2A	区分2B	放課後児童クラブ	計	割合
満足していると感じた	712	473	116	1,301	24.5%
まあまあ満足していると感じた	1,337	828	341	2,506	47.2%
あまり満足していないと感じた	496	339	146	981	18.5%
満足していないと感じた	271	148	97	516	9.7%
計	2,816	1,788	700	5,304	100.0%

(7) 夏休み期間中の平日にクラブを週に平均何回利用しましたか。

(1)で「利用した」と回答した保護者に、週当たりの平均クラブ利用回数を尋ねたところ、最も多かったのは「概ね週に5回」で43.2%、次いで「概ね週に4回」が22.2%、「概ね週に3回」が19.0%となっており、平均すると「週に3.9回」であった。

クラブ・区分ごとの状況では、区分2Aでは「概ね週に5回」と回答した割合が29.7%と相対的に低く、平均すると「週に3.5回」となっていた。



【回答者数】

	区分2A	区分2B	放課後児童クラブ	計	割合
概ね週に1回	209	52	25	286	5.4%
概ね週に2回	402	106	31	539	10.2%
概ね週に3回	695	243	68	1,006	19.0%
概ね週に4回	674	361	145	1,180	22.2%
概ね週に5回	836	1,026	431	2,293	43.2%
計	2,816	1,788	700	5,304	100.0%

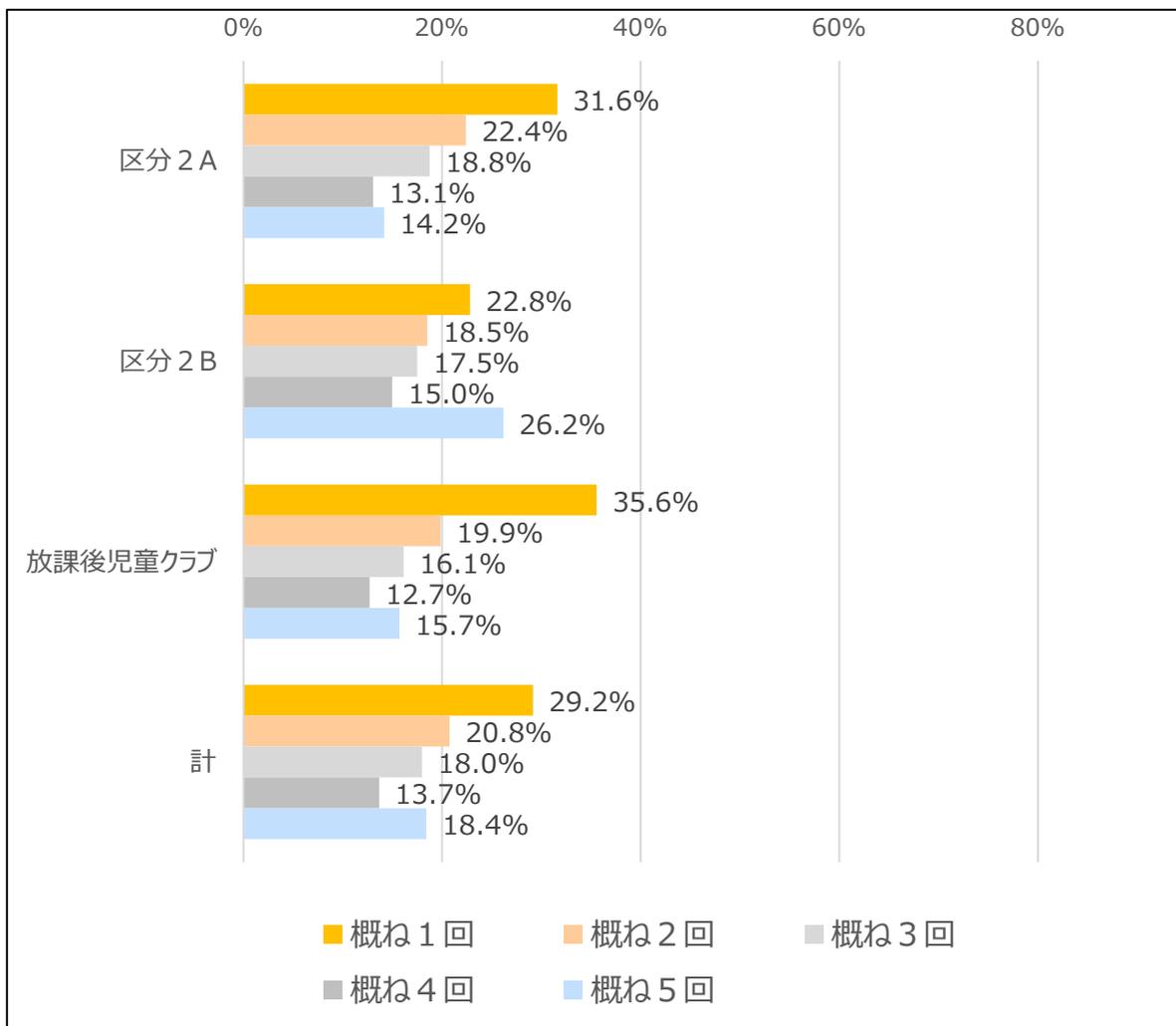
【週当たりのクラブ平均利用回数】

	区分2A	区分2B	放課後児童クラブ	計
平均	3.5	4.2	4.3	3.9

(8) (7)で回答した回数のうち、お弁当を注文した平均回数を選択してください。

(7)で回答した回数のうち、お弁当を注文した平均回数を尋ねたところ、最も多かったのは「概ね1回」で29.2%、次いで「概ね2回」が22.2%、「概ね5回」が18.4%となっており、平均すると「週に2.7回」であった。

クラブ・区分ごとの状況では、区分2Bでは「概ね5回」と回答した割合が26.2%と相対的に低く、平均すると「概ね3.0回」となっていた。



【回答者数】

	区分2A	区分2B	放課後児童クラブ	計	割合
概ね1回	890	408	249	1,547	29.2%
概ね2回	631	331	139	1,101	20.8%
概ね3回	528	313	113	954	18.0%
概ね4回	368	268	89	725	13.7%
概ね5回	399	468	110	977	18.4%
計	2,816	1,788	700	5,304	100.0%

【週当たりの昼食提供平均利用回数】

	区分2A	区分2B	放課後児童クラブ	計
平均	2.6	3	2.5	2.7

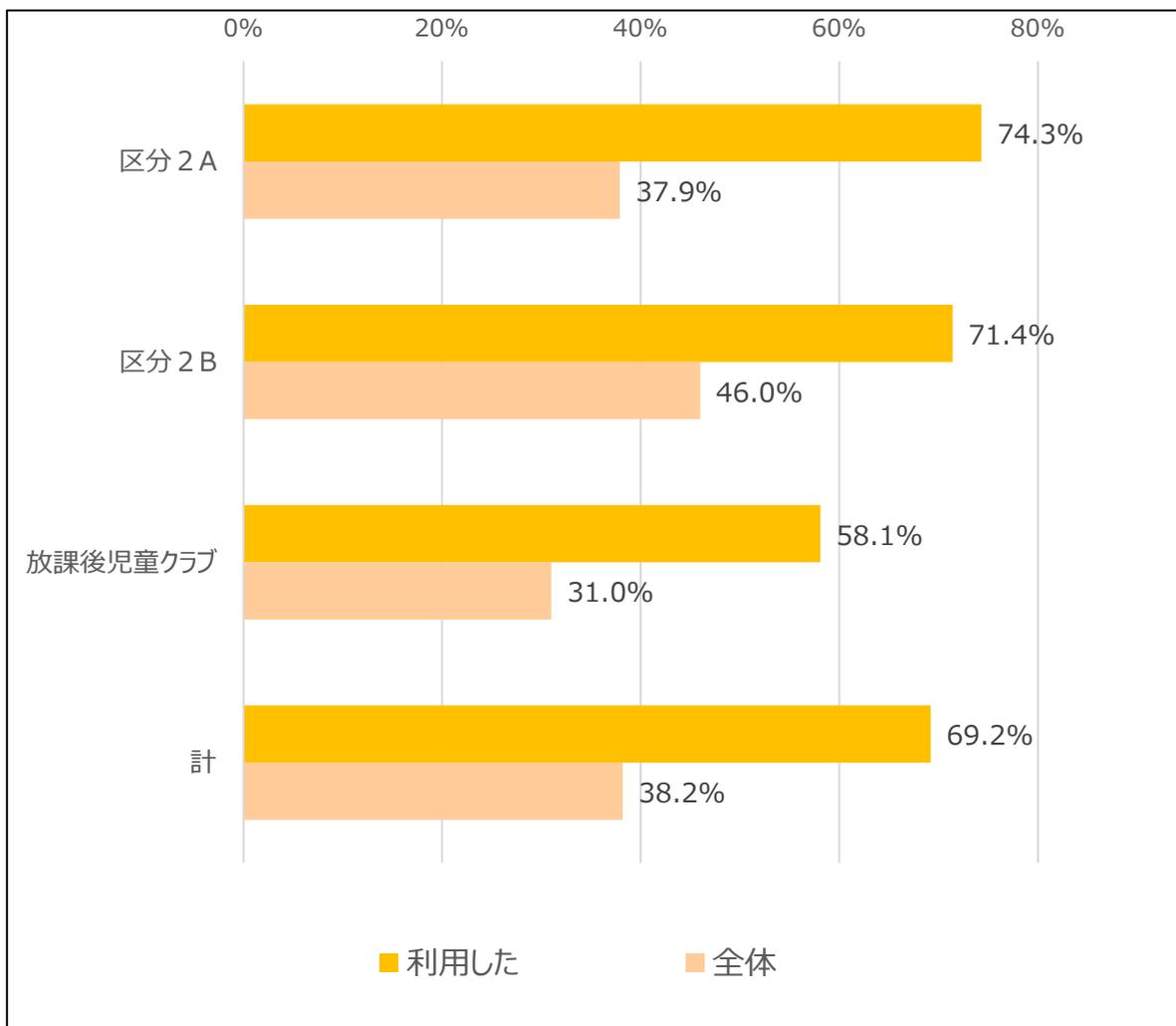
【参考】アンケート結果から見る利用率

(7)・(8)の結果から、昼食提供を「利用した」と回答した保護者では、利用率（＝クラブを利用した日に昼食提供を利用した割合）は69.2%であった。

クラブ・区分ごとの状況では、区分2 Aが最多で74.3%、次いで区分2 Bが71.4%、放課後児童クラブが58.1%となっていた。

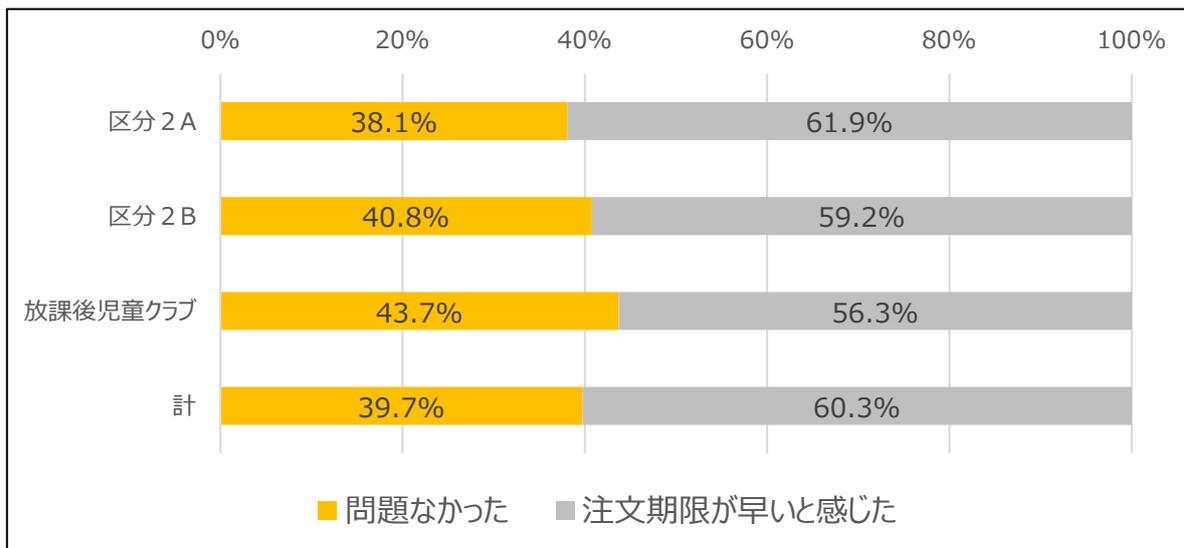
また、昼食提供を「利用しなかった」と回答した保護者を含めると、利用率は38.2%であった。

クラブ・区分ごとの状況では、区分2 Bが最多で46.0%、次いで区分2 Aが37.9%、放課後児童クラブが31.0%となっていた。



(9) お弁当の注文期限（7日前）について、当てはまるものを教えてください。

(1)で「利用した」と回答した保護者に、お弁当の注文期限（＝7日前）について尋ねたところ、60.3%が「注文期限が早いと感じた」と回答していた。



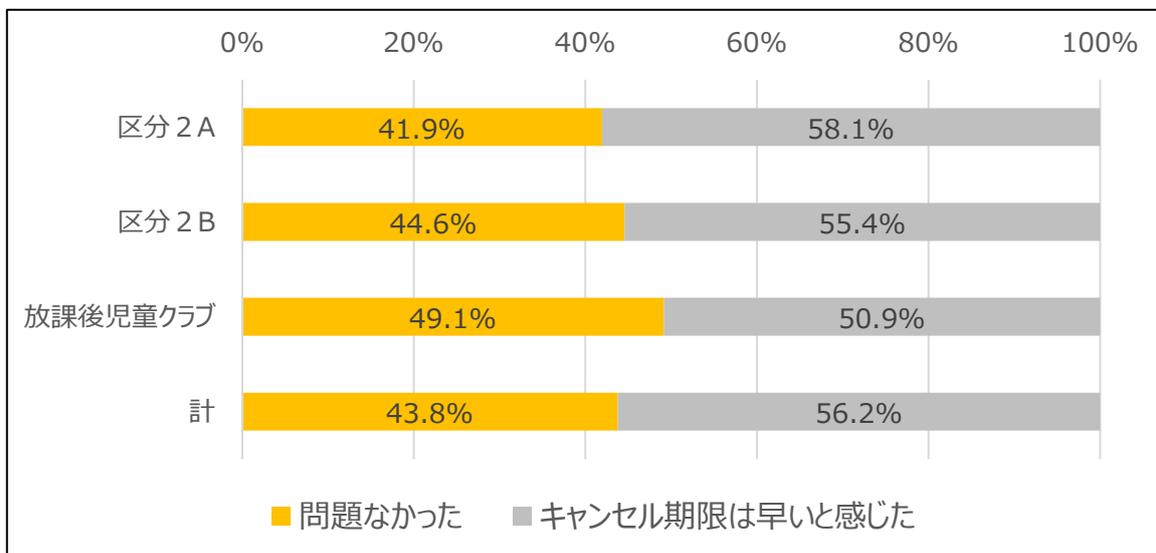
【回答者数】

	区分2A	区分2B	放課後児童クラブ	計	割合
問題なかった	1,073	729	306	2,108	39.7%
注文期限が早いと感じた	1,743	1,059	394	3,196	60.3%
計	2,816	1,788	700	5,304	100.0%

(10) お弁当のキャンセル期限（3日前又は7日前）について、当てはまるものを教えてください。

(1)で「利用した」と回答した保護者に、お弁当のキャンセル期限（＝3日前又は7日前）について尋ねたところ、56.2%が「キャンセル期限が早いと感じた」と回答していた。

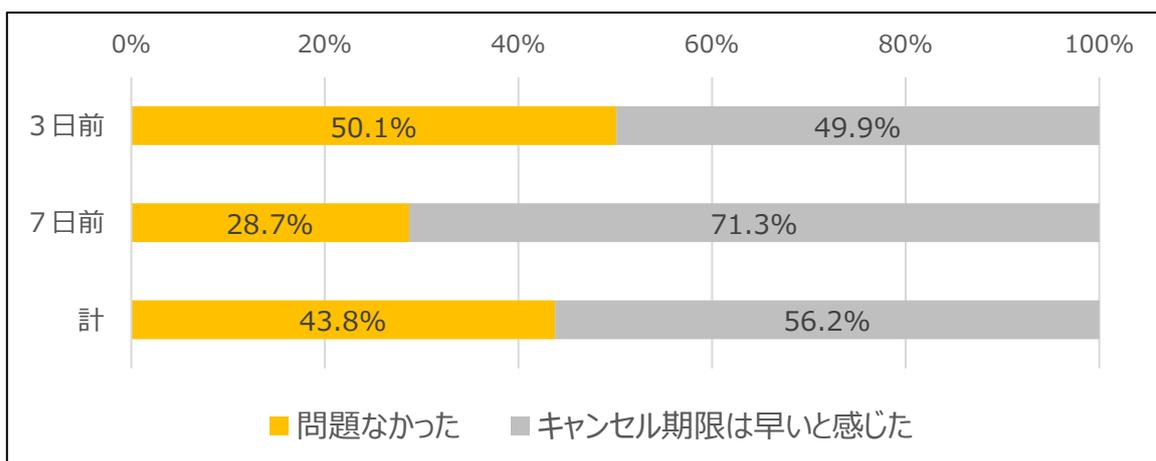
これをキャンセル期限別に見ると、「キャンセル期限が早いと感じた」と回答した割合は、3日前では49.9%だったのに対し、7日前は71.3%と日数によって保護者の感じ方に違いが生じていた。



【回答者数】

	区分2A	区分2B	放課後児童クラブ	計	割合
問題なかった	1,181	797	344	2,322	43.8%
キャンセル期限は早いと感じた	1,635	991	356	2,982	56.2%
計	2,816	1,788	700	5,304	100.0%

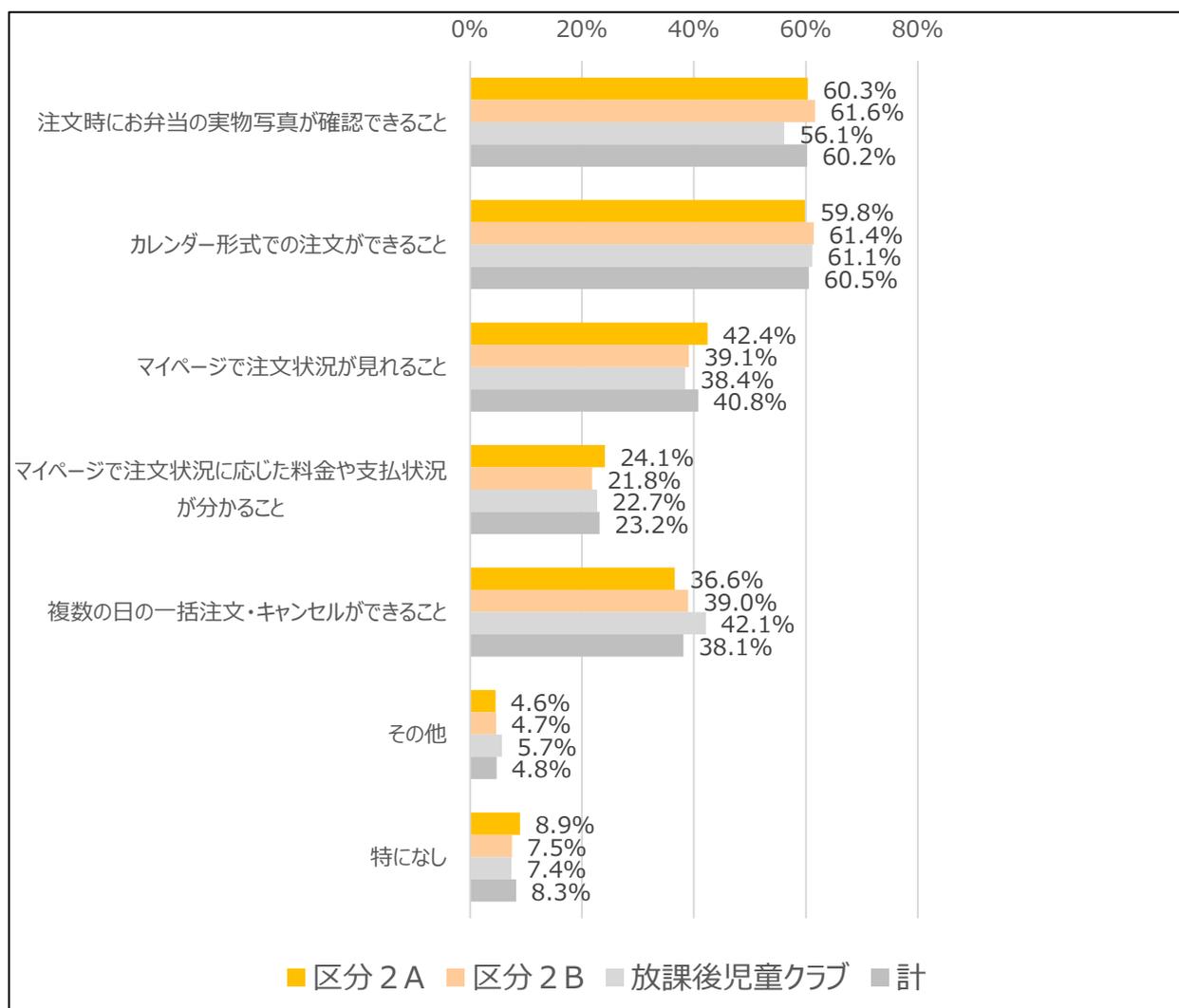
【キャンセル期限別】



(1社のみキャンセル期限は7日前)

(11) お弁当の注文システムに「あったらいいな」と思うものを教えてください（3つまで回答）。

(1)で「利用した」と回答した保護者に、お弁当の注文システムへの要望について3つまで尋ねたところ、「カレンダー形式での注文ができること」が60.5%で最も多く、次いで「注文時にお弁当の実物写真が確認できること」が60.2%、「マイページで注文状況が見れること」が40.8%となっていた。



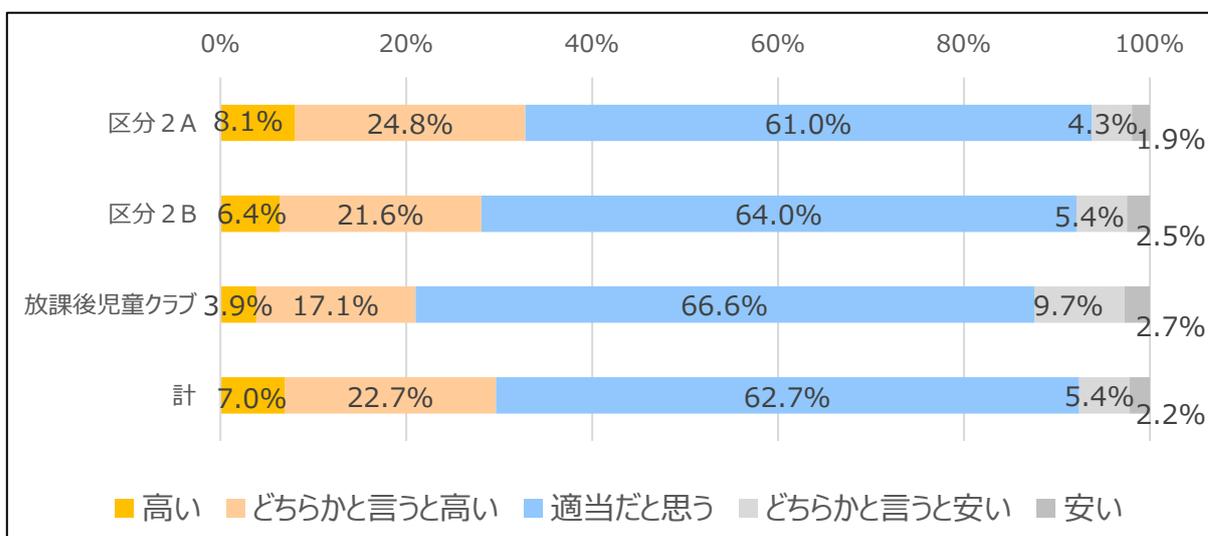
【回答者数】

	区分2A	区分2B	放課後児童クラブ	計	選択割合
注文時にお弁当の実物写真が確認できること	1,699	1,102	393	3,194	60.2%
カレンダー形式での注文ができること	1,685	1,098	428	3,211	60.5%
マイページで注文状況が見れること	1,195	699	269	2,163	40.8%
マイページで注文状況に応じた料金や支払状況が分かること	679	390	159	1,228	23.2%
複数の日の一括注文・キャンセルができること	1,030	697	295	2,022	38.1%
その他	129	84	40	253	4.8%
特になし	252	134	52	438	8.3%

(12) お弁当の料金（400 円／食）について、当てはまるものを選択してください。

(1)で「利用した」と回答した保護者に、お弁当の料金（＝400 円）の感じ方を尋ねたところ、「適当だと思う」が 62.7%、「高い」「どちらかと言うと高い」が 29.7%となっていた。

クラブ・区分ごとの状況では、「安い」「どちらかと言うと安い」の回答した割合が、全体の 7.6%に対し、放課後児童クラブでは 12.4%と相対的に高くなっていた。



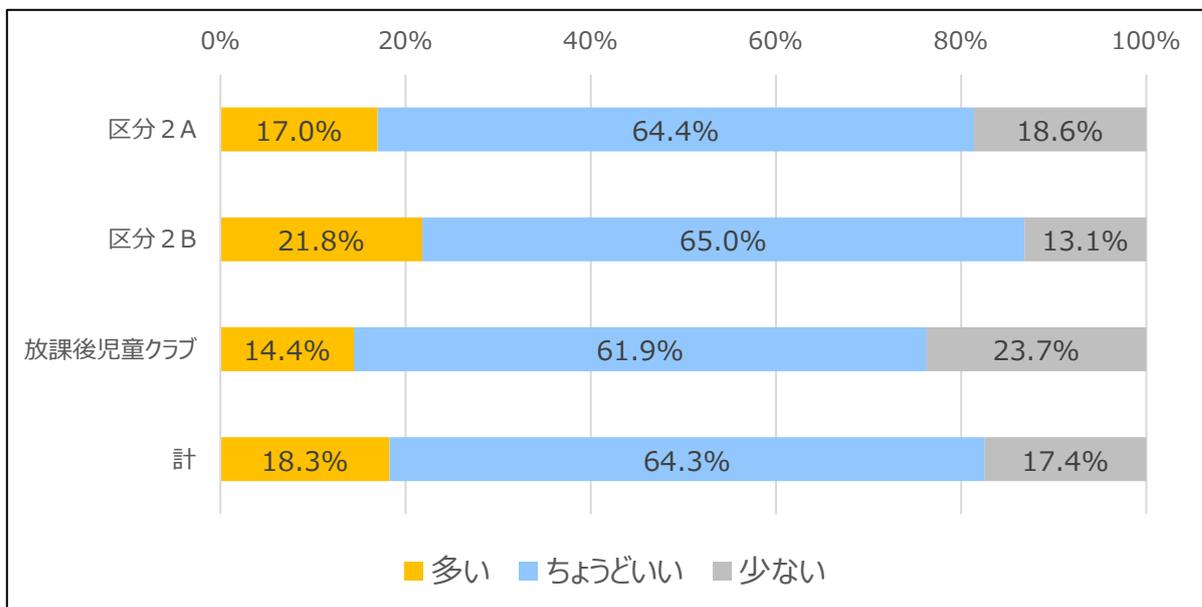
【回答者数】

	区分2A	区分2B	放課後児童クラブ	計	割合
高い	227	115	27	369	7.0%
どちらかと言うと高い	697	387	120	1,204	22.7%
適当だと思う	1,717	1,145	466	3,328	62.7%
どちらかと言うと安い	121	97	68	286	5.4%
安い	54	44	19	117	2.2%
計	2,816	1,788	700	5,304	100.0%

(13) お弁当の量について当てはまるものを選択してください。

(1)で「利用した」と回答した保護者に、お弁当の量について尋ねたところ、「ちょうどいい」と回答があったのが64.3%であった。

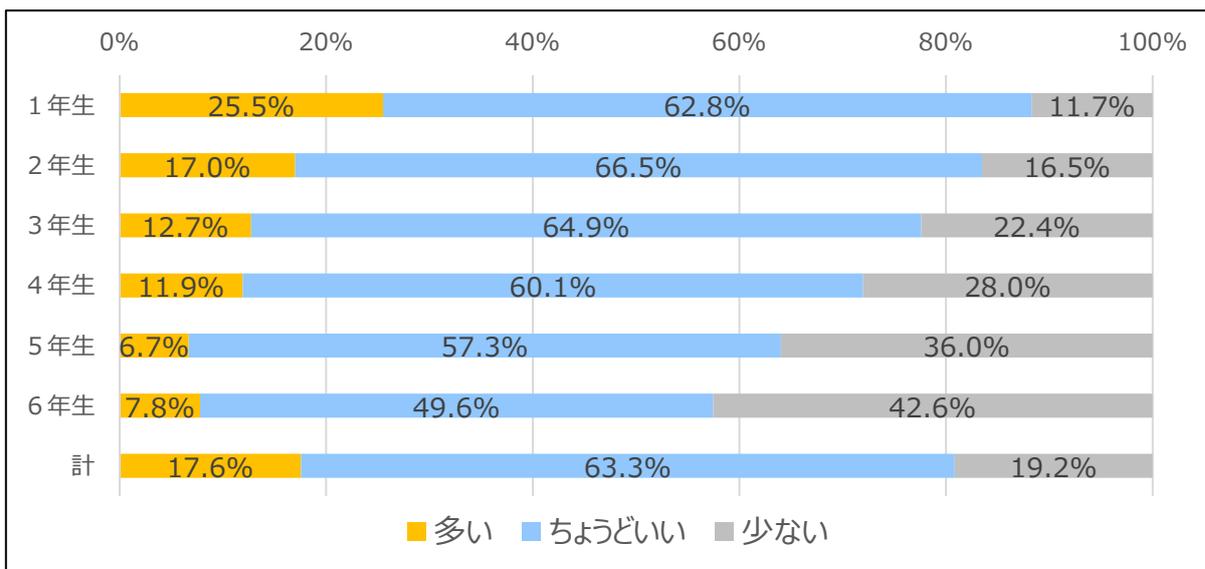
これを学年別に見ると、低学年ほど「多い」、高学年ほど「少ない」と回答する割合が高くなっていた。



【回答者数】

	区分2A	区分2B	放課後児童クラブ	計	割合
多い	478	390	101	969	18.3%
ちょうどいい	1,814	1,163	433	3,410	64.3%
少ない	524	235	166	925	17.4%
計	2,816	1,788	700	5,304	100.0%

【学年別】

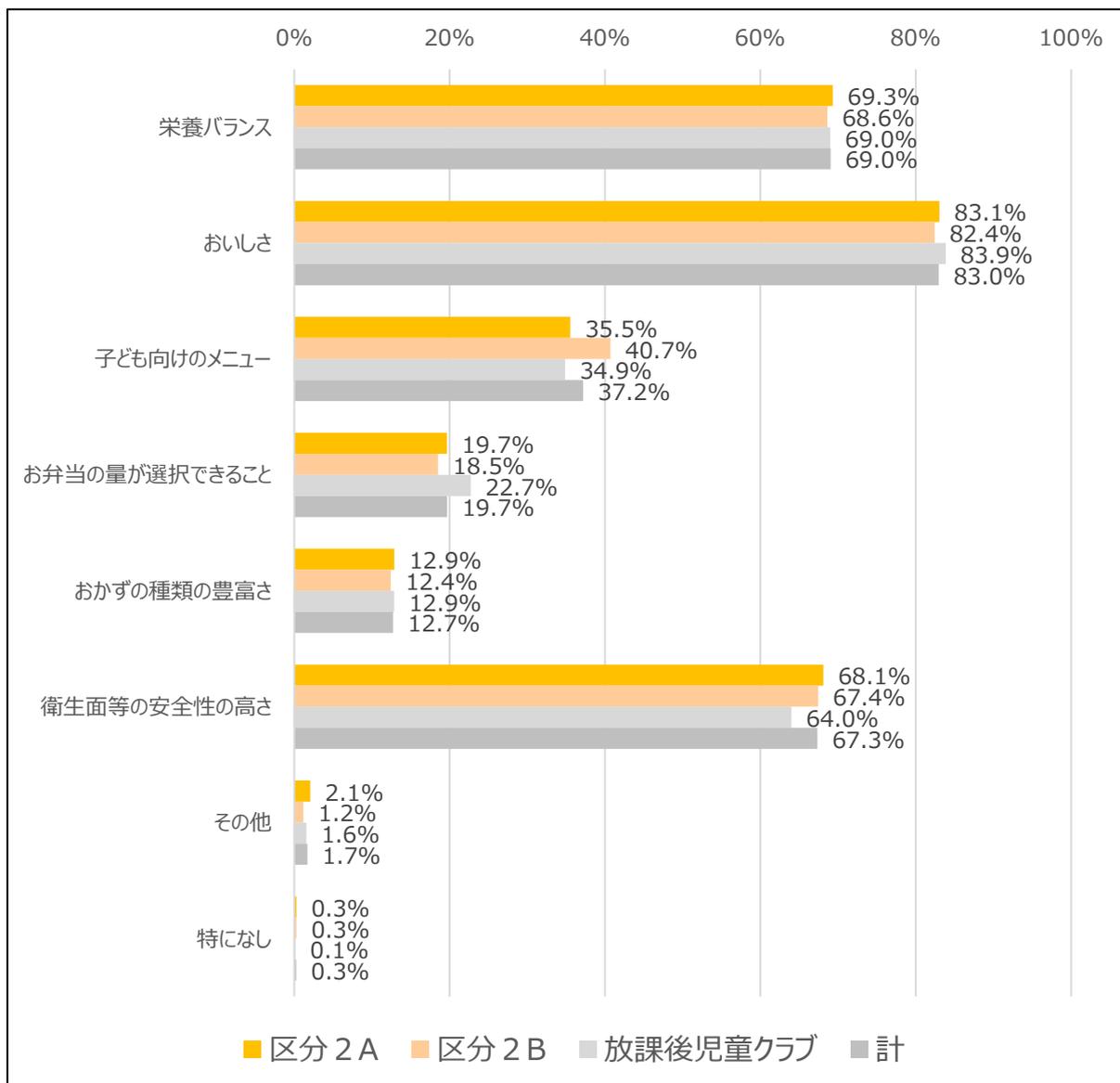


項目	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	計	割合
多い	514	280	157	92	21	11	1,075	17.6%
ちょうどいい	1,265	1,095	800	463	180	70	3,873	63.3%
少ない	236	272	276	216	113	60	1,173	19.2%
計	2,015	1,647	1,233	771	314	141	6,121	100.0%

※きょうだいの重複回答があるため回答数が異なる

(14) お弁当の内容について、期待するものはなんですか（3つまで回答）。

(1)で「利用した」と回答した保護者に、お弁当の内容で期待するものについて3つまで尋ねたところ、「おいしさ」が83.0%で最も多く、次いで「栄養バランス」が69.0%、「衛生面等の安全性の高さ」が67.3%となっていた。



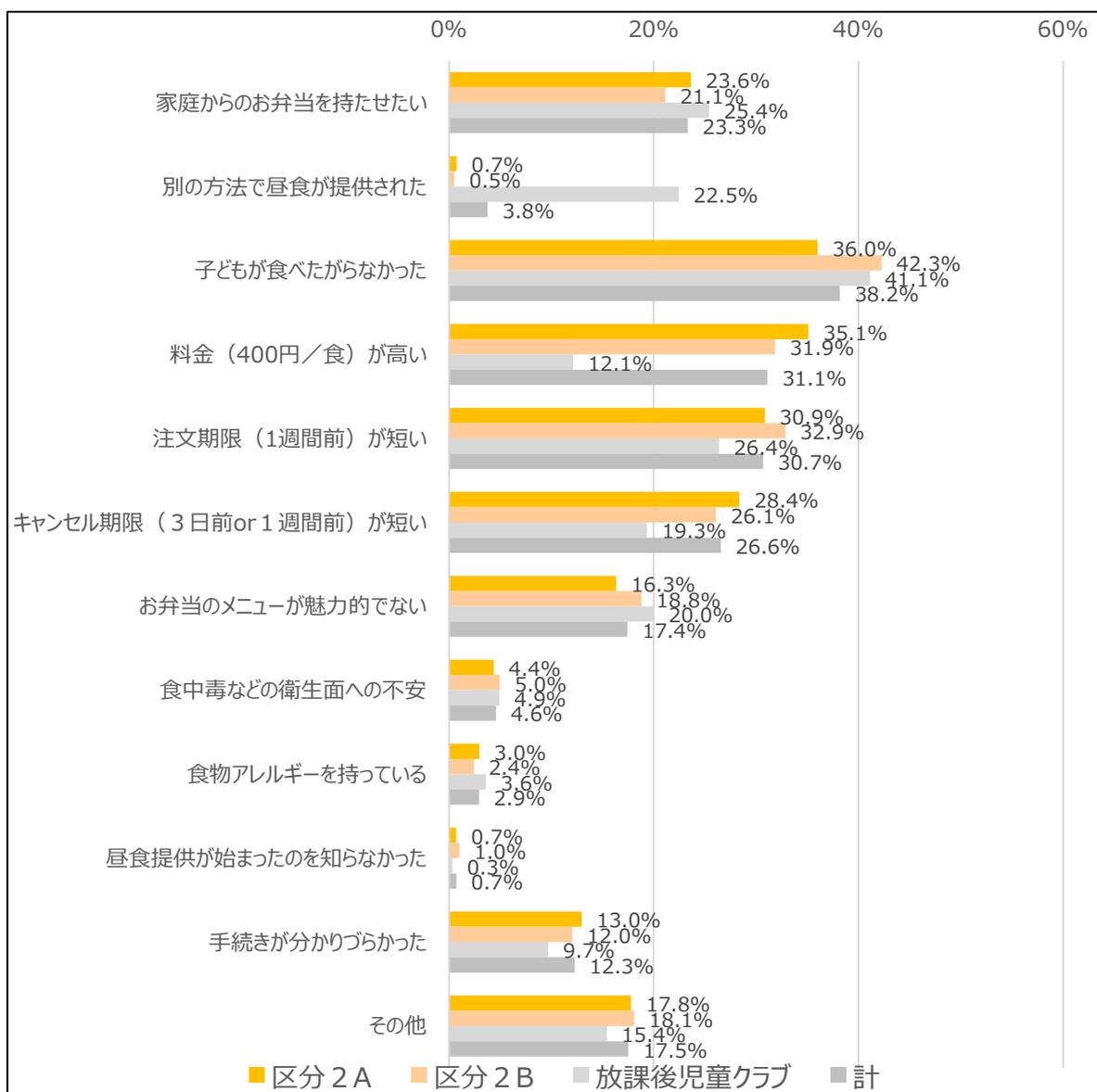
【回答者数】

項目	区分2A	区分2B	放課後児童クラブ	計	選択割合
栄養バランス	1,952	1,227	483	3,662	69.0%
おいしさ	2,339	1,474	587	4,400	83.0%
子ども向けのメニュー	1,001	728	244	1,973	37.2%
お弁当の量が選択できること	554	331	159	1,044	19.7%
おかずの種類の豊富さ	363	222	90	675	12.7%
衛生面等の安全性の高さ	1,918	1,206	448	3,572	67.3%
その他	58	21	11	90	1.7%
特になし	8	5	1	14	0.3%

(15) 注文をしなかった理由は何ですか。

(1)で「利用しなかった」と回答した保護者に、注文をしなかった理由を3つまで尋ねたところ、「子どもが食べたがらなかった」が38.2%で最も多く、次いで「料金（400円/食）が高い」が31.1%、「注文期限（1週間前）が短い」が30.7%となっていた。

クラブ・区分ごとの状況では、放課後児童クラブを利用している保護者では「料金（400円/食）が高い」と回答する割合が12.1%と相対的に低くなっていた。



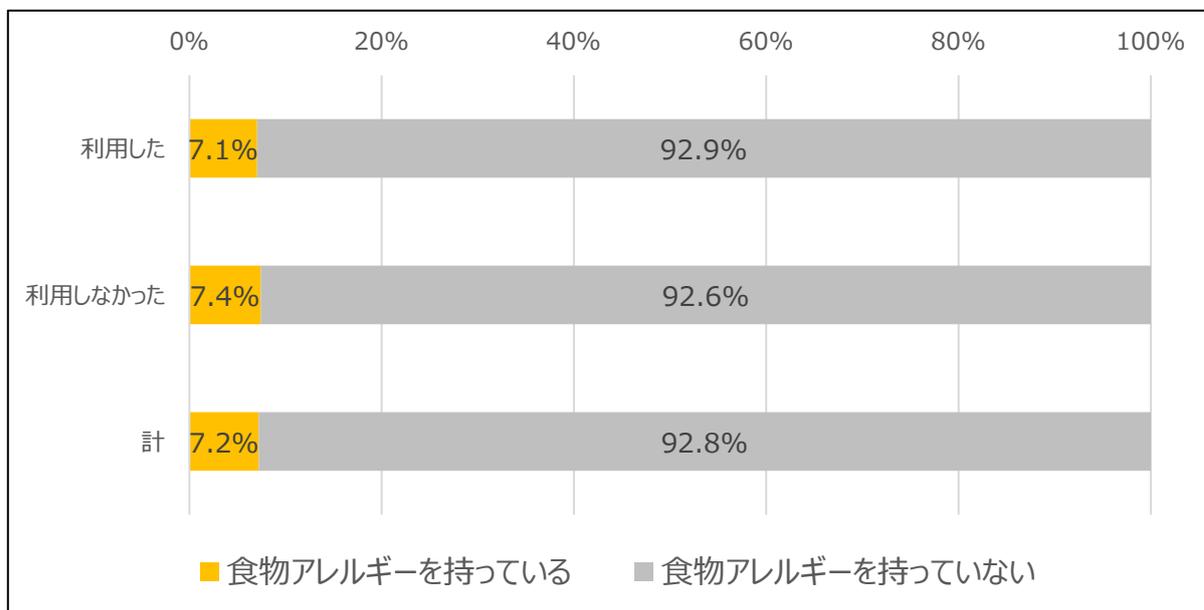
【回答者数】

項目	区分2A	区分2B	放課後児童クラブ	計	選択割合
家庭からのお弁当を持たせたい	638	209	155	1,002	23.3%
別の方法で昼食が提供された	20	5	137	162	3.8%
子どもが食べたがらなかった	972	418	251	1,641	38.2%
料金（400円/食）が高い	948	315	74	1,337	31.1%
注文期限（1週間前）が短い	833	325	161	1,319	30.7%
キャンセル期限（3日前or1週間前）が短い	766	258	118	1,142	26.6%
お弁当のメニューが魅力的でない	441	186	122	749	17.4%
食中毒などの衛生面への不安	118	49	30	197	4.6%
食物アレルギーを持っている	80	24	22	126	2.9%
昼食提供が始まったのを知らなかった	19	10	2	31	0.7%
手続きが分かりづらかった	350	119	59	528	12.3%
その他	480	179	94	753	17.5%

(16) お子さんの食物アレルギーの有無について教えてください。

今年度のモデル実施の対象となっていた区分2 A、区分2 B及び放課後児童クラブを利用している保護者に、こどもの食物アレルギーの有無について尋ねたところ、7.2%が「食物アレルギーを持っている」と回答していた。

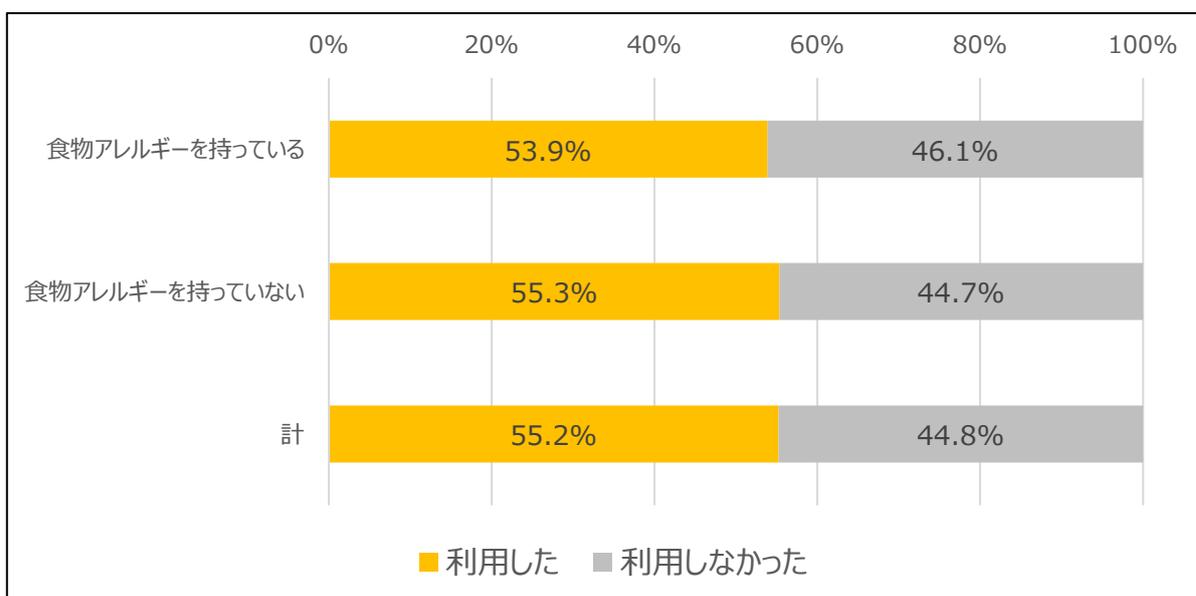
また、こどもの食物アレルギーの有無別に昼食提供の利用状況を見たところ、昼食提供を利用した保護者の割合は「食物アレルギーを持っている」では53.9%、「食物アレルギーを持っていない」では55.3%となっており、食物アレルギーの有無による利用状況に大きな違いは見られなかった。



【回答者数】

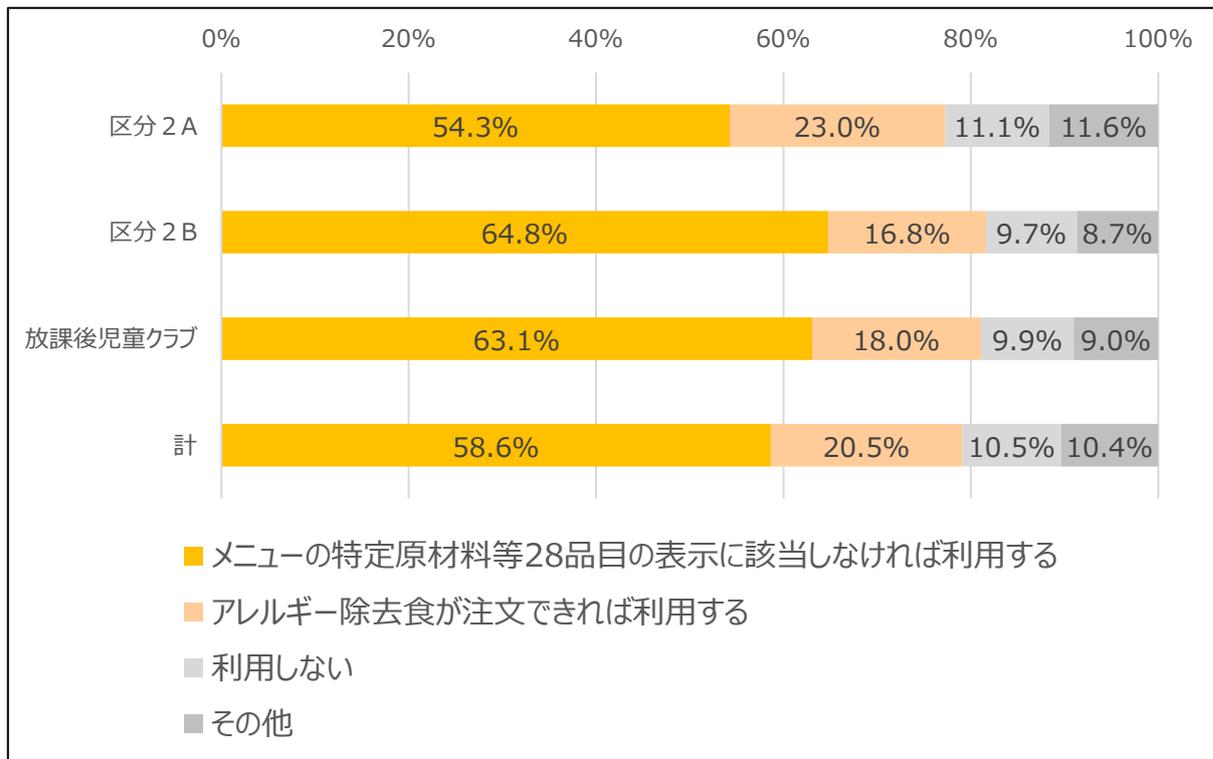
項目	利用した	利用しなかった	計	割合
食物アレルギーを持っている	374	320	694	7.2%
食物アレルギーを持っていない	4,930	3,978	8,908	92.8%
計	5,304	4,298	9,602	100.0%

【食物アレルギーの有無別 利用状況】



(17) 今後の昼食提供の利用についての考え方を教えてください。

(16)で「食物アレルギーを持っている」と回答した保護者に、今後の昼食提供の利用についての考え方を尋ねたところ、「メニューの特定原材料等28品目の表示に該当しなければ利用する」が58.6%で最も多く、次いで「アレルギー除去食が注文できれば利用する」が20.5%、「利用しない」が10.5%であった。



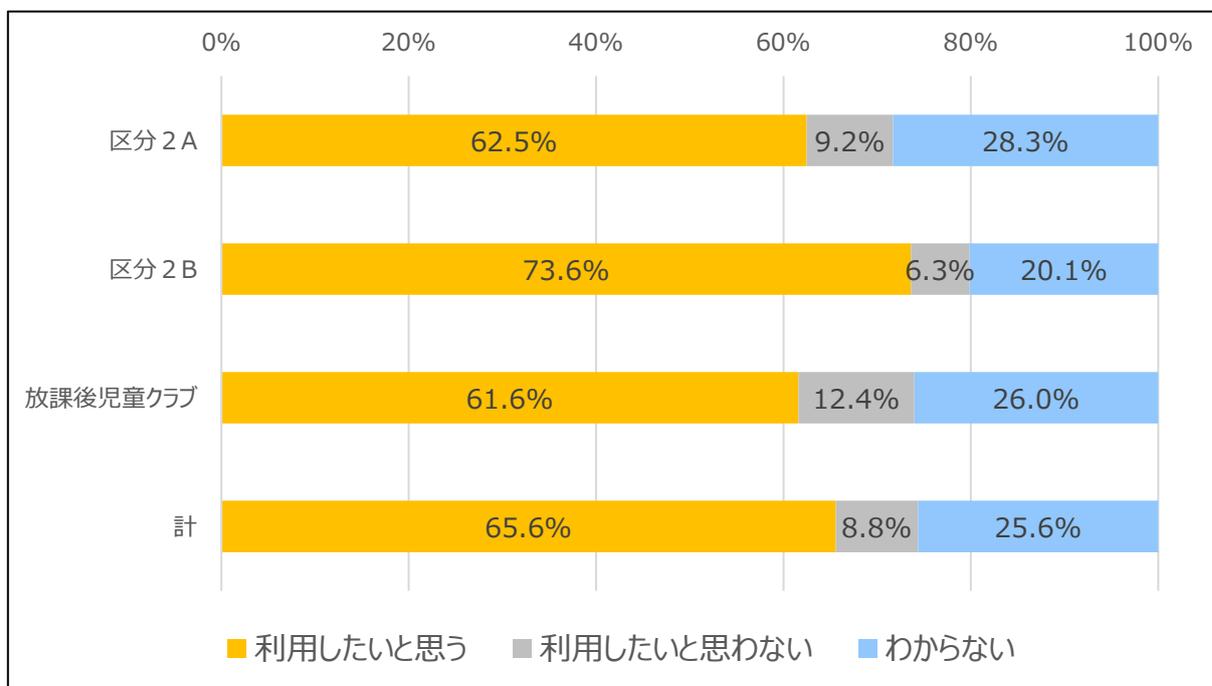
【回答者数】

項目	区分2A	区分2B	放課後児童クラブ	計	割合
メニューの特定原材料等28品目の表示に該当しなければ利用する	210	127	70	407	58.6%
アレルギー除去食が注文できれば利用する	89	33	20	142	20.5%
利用しない	43	19	11	73	10.5%
その他	45	17	10	72	10.4%
計	387	196	111	694	100.0%

(18) 夏休み以外の長期休業日（冬休み・春休み）にクラブでの昼食提供が実施された場合、利用したいと思いますか。

今年度のモデル実施の対象となっていた区分2A、区分2B及び放課後児童クラブを利用している保護者に、夏休み以外の長期休業日（冬休み・春休み）にクラブでの昼食提供が実施された場合の利用希望について尋ねたところ、回答状況は「利用したいと思う」が65.6%、「利用したいと思わない」が8.8%となっていた。

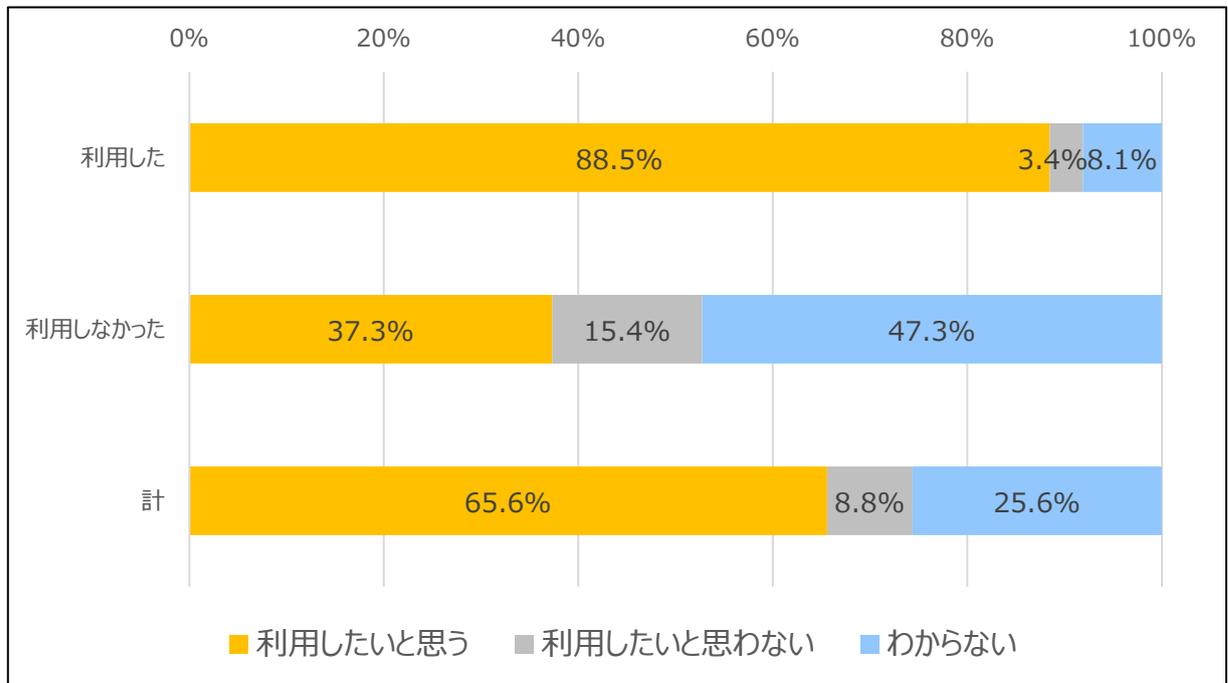
また、この結果を(1)の昼食提供の利用状況別に見たところ、「利用した」のうち「利用したい」が88.5%、「利用しなかった」では37.3%と回答傾向に大きな違いが見られた。



【回答者数】

項目	区分2A	区分2B	放課後児童クラブ	計	割合
利用したいと思う	3,446	2,044	807	6,297	65.6%
利用したいと思わない	508	174	162	844	8.8%
わからない	1,561	559	341	2,461	25.6%
計	5,515	2,777	1,310	9,602	100.0%

【昼食提供の利用状況別】



【回答者数】

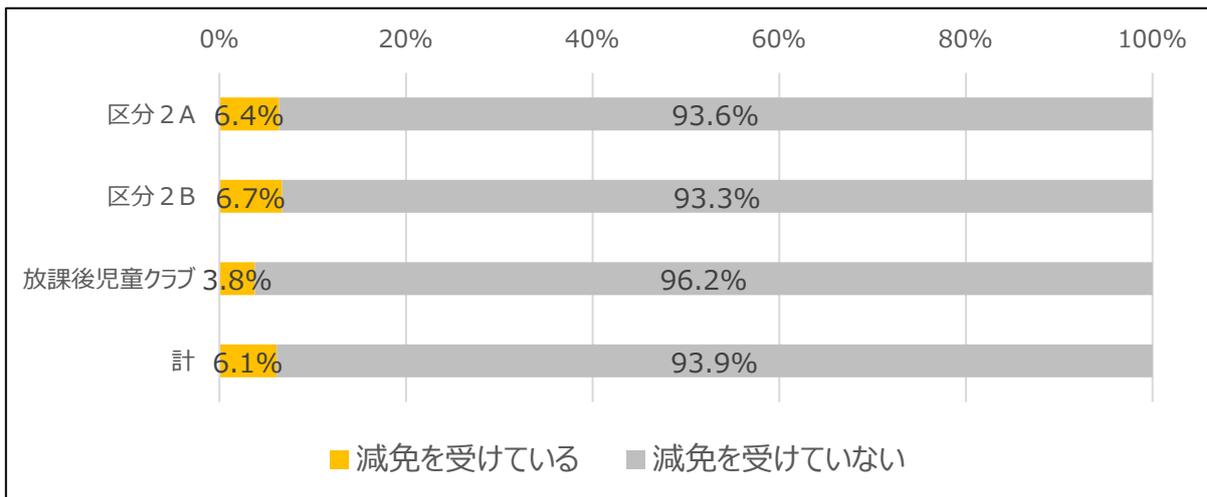
項目	利用した	利用しなかった	計	割合
利用したいと思う	88.5%	37.3%	65.6%	65.6%
利用したいと思わない	3.4%	15.4%	8.8%	8.8%
わからない	8.1%	47.3%	25.6%	25.6%
計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

(19) 現在、クラブでの利用料の減免制度を受けているかを教えてください。

今年度のモデル実施の対象となっていた区分2A、区分2B及び放課後児童クラブを利用している保護者に、クラブで利用料の減免制度を受けているか尋ねたところ、6.1%が「減免を受けている」と回答した。

また、減免の有無別に昼食提供の利用状況を見たところ、昼食提供を利用した保護者の割合は「減免を受けている」では41.0%、「減免を受けていない」では56.2%と、利用率に差が生じていた。

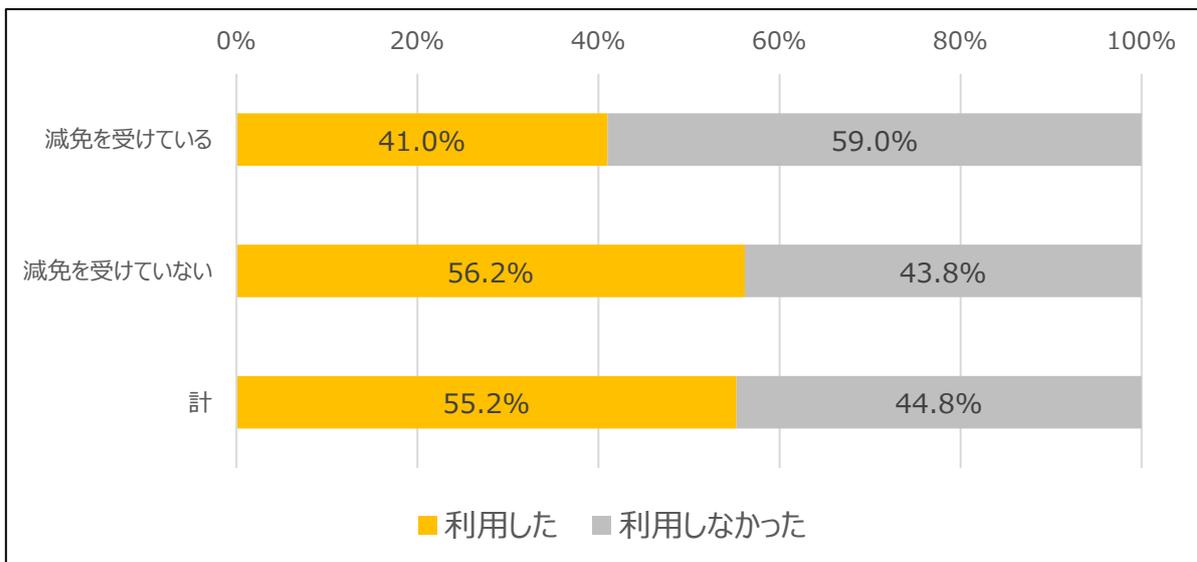
その他、減免の有無別に昼食の料金（=400円）の感じ方を見たところ、「高い」「どちらかと言うと高い」と回答した割合は、「減免を受けている」場合は47.5%、「減免を受けていない」場合は28.8%と回答傾向に違いが見られた。



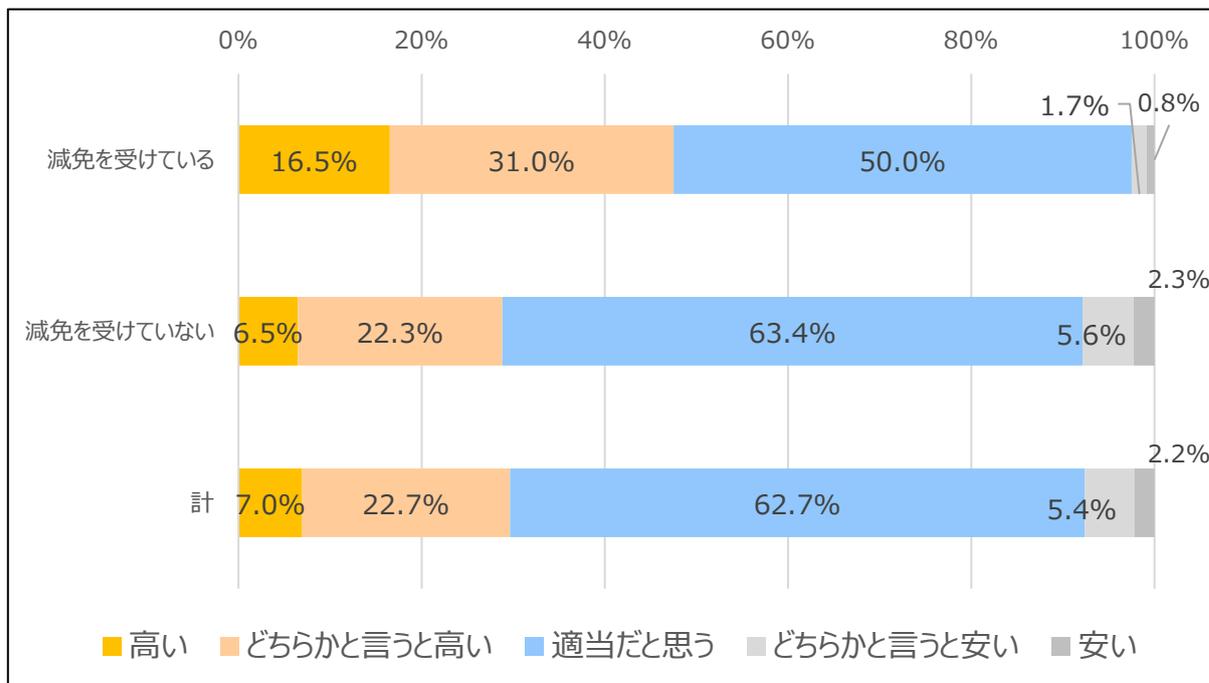
【回答者数】

項目	区分2A	区分2B	放課後児童クラブ	計	割合
減免を受けている	353	187	50	590	6.1%
減免を受けていない	5,162	2,590	1,260	9,012	93.9%
計	5,515	2,777	1,310	9,602	100.0%

【減免の有無別 利用状況】

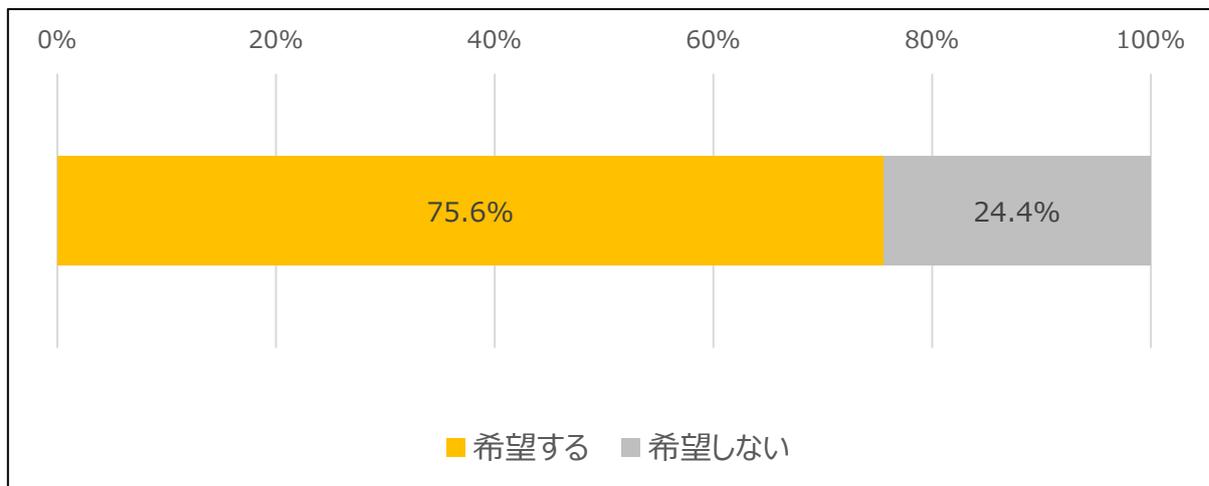


【減免の有無別 料金の感じ方】



(20) スポット利用の際もお弁当の注文ができる場合は、昼食提供の利用を希望しますか。

今年度のモデル実施の対象となっていなかった区分1登録の保護者に、スポット利用の際の昼食提供の利用希望について尋ねたところ、75.6%が「希望する」と回答していた。



【回答者数】

項目	回答数	割合
希望する	1,549	75.6%
希望しない	501	24.4%
計	2,050	100.0%

IV. クラブ向けアンケート調査

1. 調査の実施概要

(1) 調査対象

全ての放課後キッズクラブ・放課後児童クラブ

(2) 調査方法

web アンケート

(3) 調査実施期間

英和6年9月13日から令和6年10月16日

(4) 回答状況

ア クラブごと

	放課後キッズクラブ	放課後児童クラブ	計
クラブ数	337	228	565
回答数	336	155	491
回答率	99.7%	68.0%	86.9%

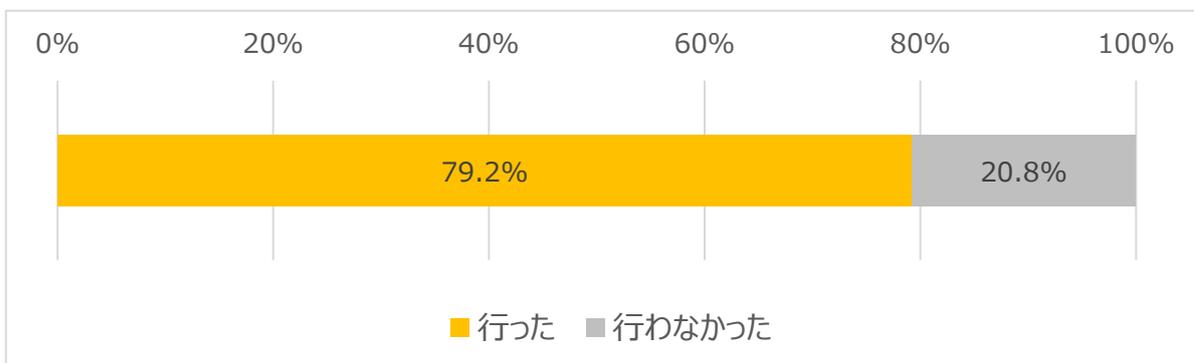
イ 区ごと

鶴見区	神奈川区	西区	中区	南区	港南区	保土ヶ谷区	旭区	磯子区	
37	27	14	13	23	24	24	32	20	
金沢区	港北区	緑区	青葉区	都筑区	戸塚区	栄区	泉区	瀬谷区	計
30	53	26	42	32	37	20	22	15	491

2. アンケート結果

- (1) 【放課後児童クラブのみ】夏休みに実施された横浜市の昼食提供事業のほかにも、クラブ独自の昼食提供を行いましたか。

放課後児童クラブは以前からクラブ独自の昼食提供を実施していたため、今年度もモデル実施以外の手法での昼食提供を実施したか尋ねたところ、79.2%のクラブが「行った」と回答した。

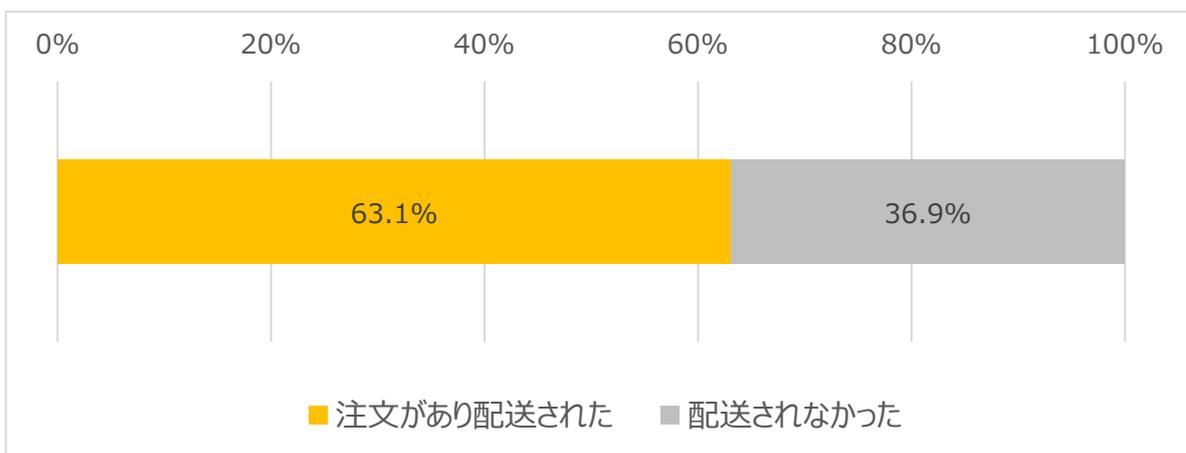


【回答者数】

	行った	行かなかった	計
回答数	122	32	154
割合	79.2%	20.8%	100.0%

- (2) クラブで独自に昼食提供を行ったクラブで、横浜市が行った昼食提供事業による保護者の注文があり、配送された実績はありますか。

(1)で「行った」と回答したクラブに、モデル実施による昼食提供の利用の有無について尋ねたところ、「注文があり配送された」と回答したクラブは63.1%であった。



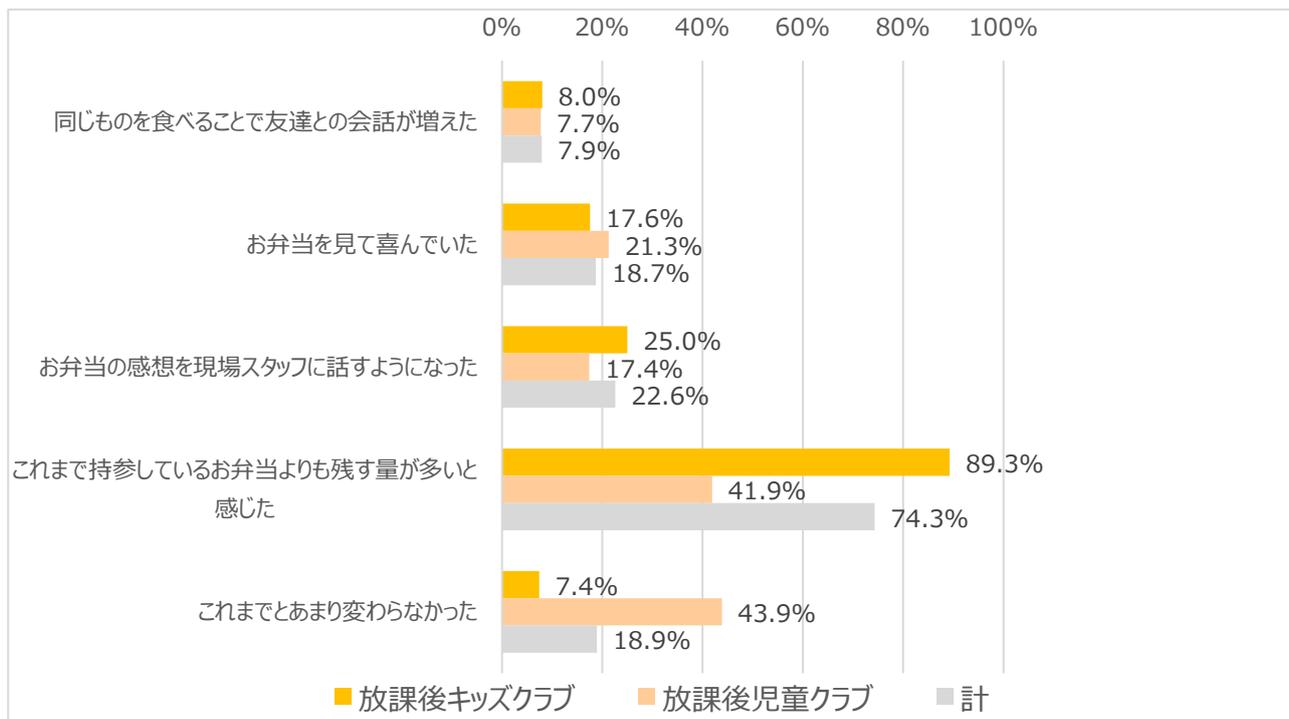
【回答者数】

	注文があり配送された	配送されなかった	計
回答数	77	45	122
割合	63.1%	36.9%	100.0%

(3) クラブから見て、お子さんの反応はどうか（複数選択可）。

昼食提供に関して、クラブから見た児童の反応を尋ねたところ、「これまで持参しているお弁当よりも残す量が多いと感じた」が74.3%と最多で、次いで「お弁当の感想を現場スタッフに話すようになった」が22.6%、「これまでとあまり変わらなかった」が18.9%であった。

クラブごとの状況では、「これまで持参しているお弁当よりも残す量が多いと感じた」が放課後キッズクラブでは89.3%に対し放課後児童クラブでは41.9%であったほか、「これまでとあまり変わらなかった」が放課後キッズクラブでは7.4%に対し放課後児童クラブでは43.9%と、傾向に違いがみられた。



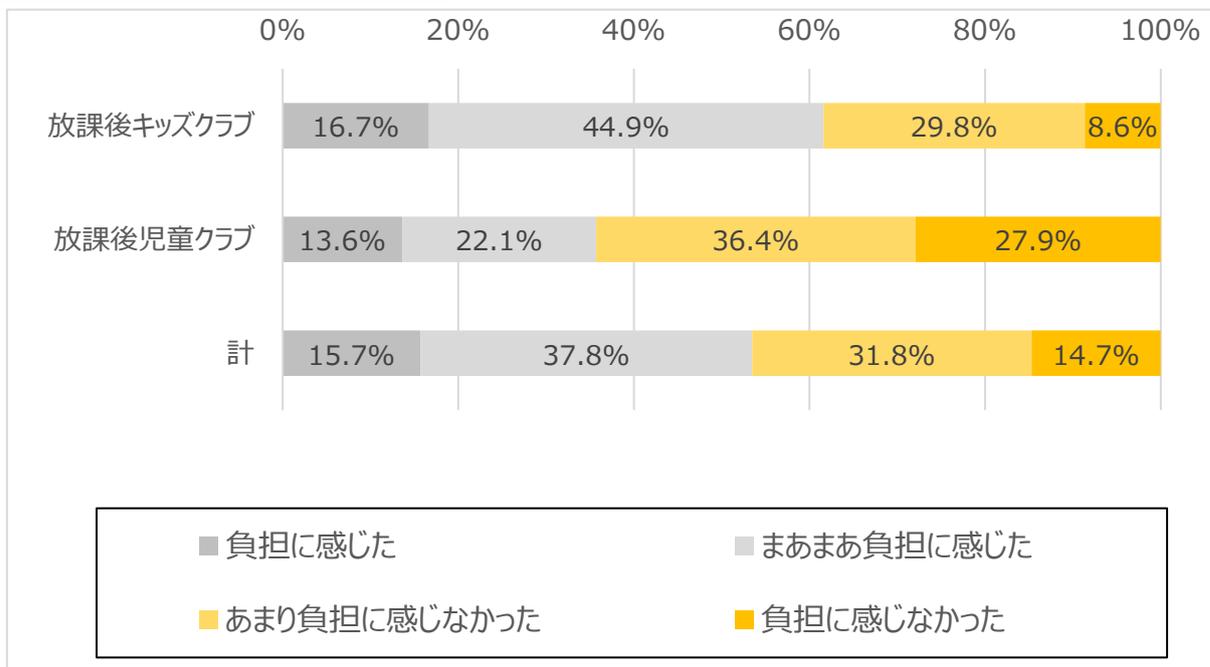
【回答者数】

項目	放課後キッズクラブ	放課後児童クラブ	計	割合
同じものを食べることで友達との会話が増えた	27	12	39	7.9%
お弁当を見て喜んでた	59	33	92	18.7%
お弁当の感想を現場スタッフに話すようになった	84	27	111	22.6%
これまで持参しているお弁当よりも残す量が多いと感じた	300	65	365	74.3%
これまでとあまり変わらなかった	25	68	93	18.9%

(4) 昼食提供事業への対応について、負担に感じましたか。

昼食提供事業への対応についてのクラブの負担感を尋ねたところ、「負担に感じた」「まあまあ負担に感じた」と回答したクラブが 53.5%、「負担に感じなかった」「あまり負担に感じなかった」と回答したクラブが 46.5%であった。

クラブごとの状況では、「負担に感じた」「まあまあ負担に感じた」と回答した割合が、放課後キッズクラブでは 61.6%であったのに対し、放課後児童クラブでは 35.7%と、放課後キッズクラブのほうがより負担を感じていた。



【回答者数】

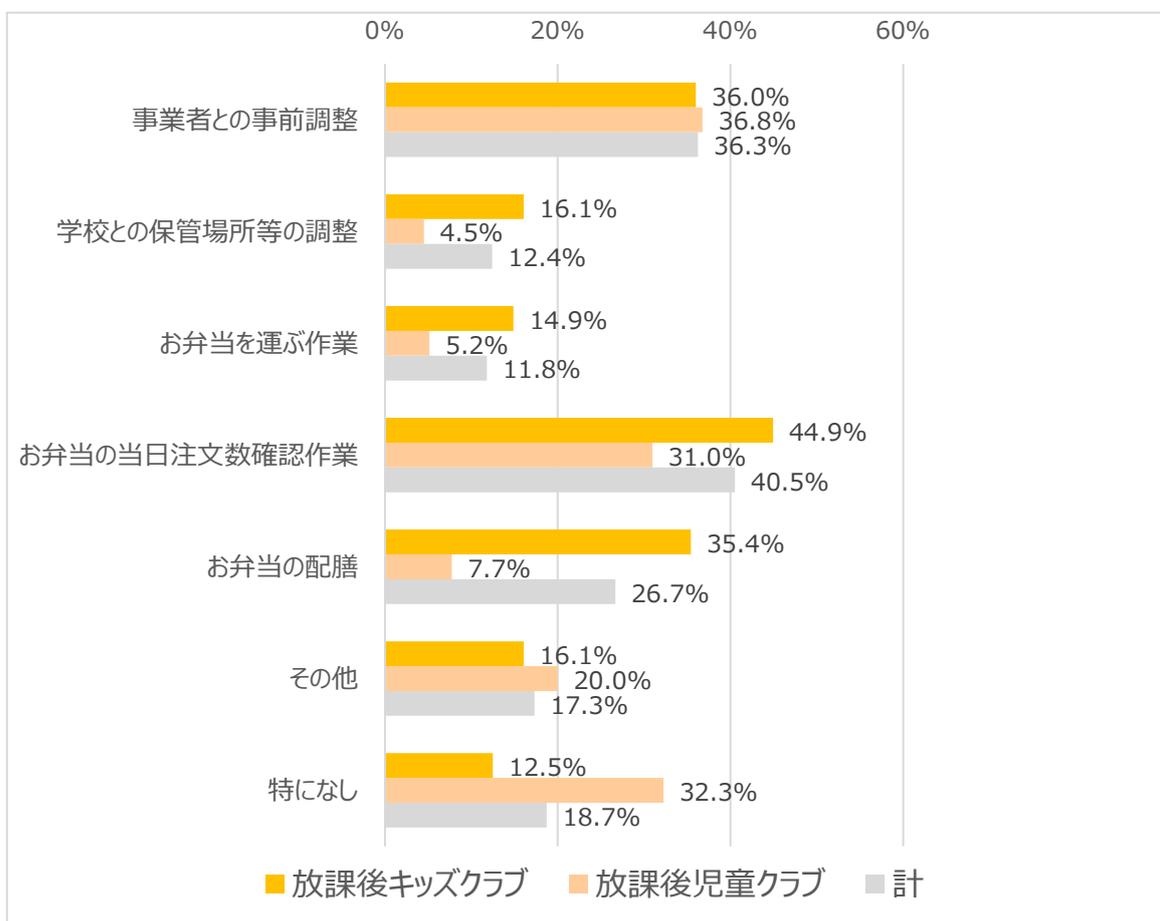
項目	放課後キッズクラブ	放課後児童クラブ	計	割合
負担に感じた	56	21	77	15.7%
まあまあ負担に感じた	151	34	185	37.8%
あまり負担に感じなかった	100	56	156	31.8%
負担に感じなかった	29	43	72	14.7%
計	336	154	490	100.0%

回答クラブ 491 のうち 1 クラブ無回答

(5) 昼食提供事業について、対応が大変だったものを選択してください（3つまで）。

昼食提供事業への対応で、大変だったものについて3つまで尋ねたところ、「お弁当の当日注文数確認作業」が40.5%で最も多く、次いで「事業者との事前調整」が36.3%、「お弁当の配膳」が26.7%となっていたほか、「特になし」と回答したクラブの割合は18.7%に留まった。

クラブごとの状況では、放課後キッズクラブでは「お弁当の当日注文数確認作業」が44.9%、「お弁当の配膳」が35.4%であったのに対し、放課後児童クラブでは順に31.0%、7.7%と傾向に違いがみられた。



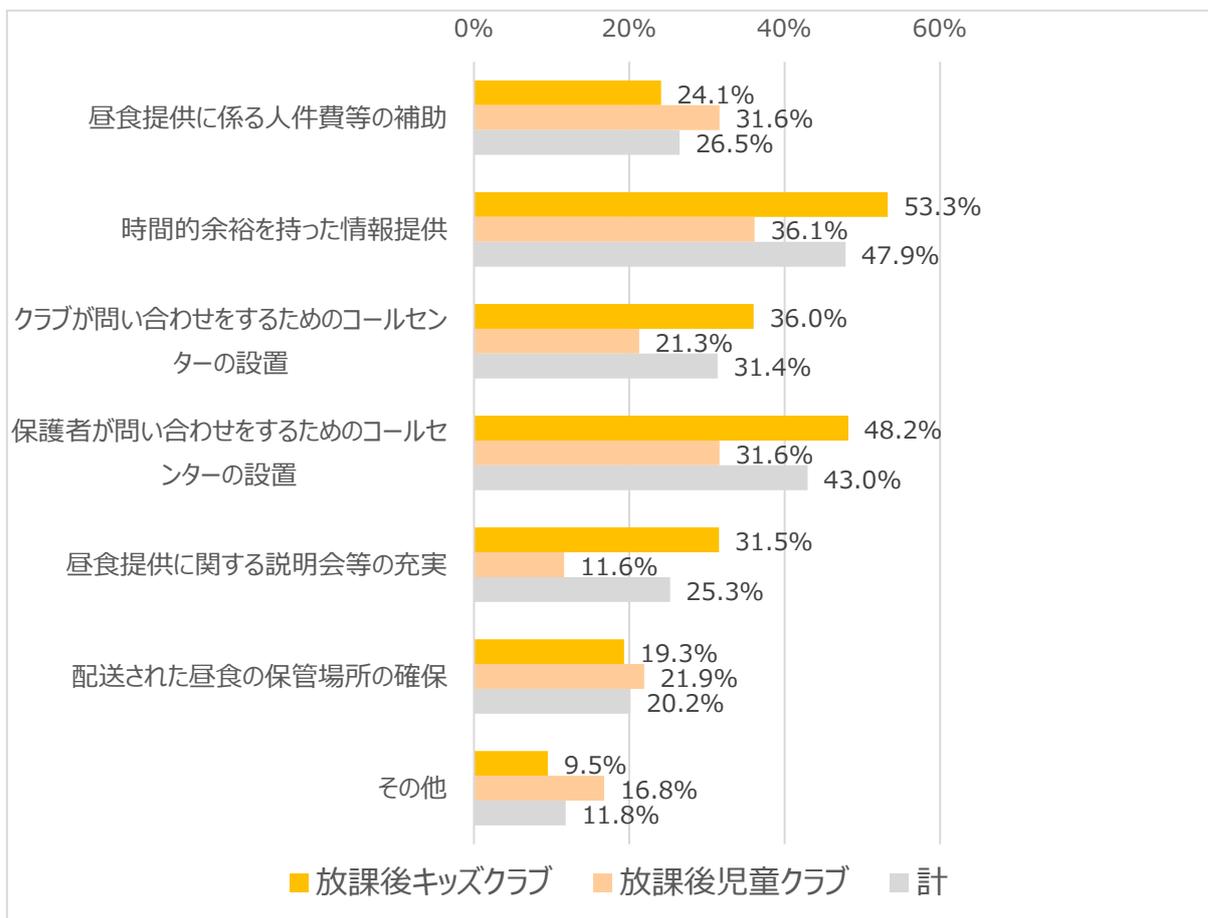
【回答者数】

項目	放課後キッズクラブ	放課後児童クラブ	計	割合
事業者との事前調整	121	57	178	36.3%
学校との保管場所等の調整	54	7	61	12.4%
お弁当を運ぶ作業	50	8	58	11.8%
お弁当の当日注文数確認作業	151	48	199	40.5%
お弁当の配膳	119	12	131	26.7%
その他	54	31	85	17.3%
特になし	42	50	92	18.7%

(6) クラブでの昼食提供のために、横浜市からの必要な支援として当てはまると思うものを選択してください（3つまで）。

昼食提供に当たっての必要な支援を（3つまで）尋ねたところ、「時間的余裕を持った情報提供」が47.9%で最も多く、次いで「保護者が問い合わせをするためのコールセンターの設置」が43.0%、「クラブが問い合わせをするためのコールセンターの設置」が31.4%となっていた。

クラブごとの状況では、全体的には放課後キッズクラブのほうが多くの支援を求めているが、「昼食提供に係る人件費等の補助」「配送された昼食の保管場所の確保」では、放課後児童クラブのほうが支援を求める割合が高かった。

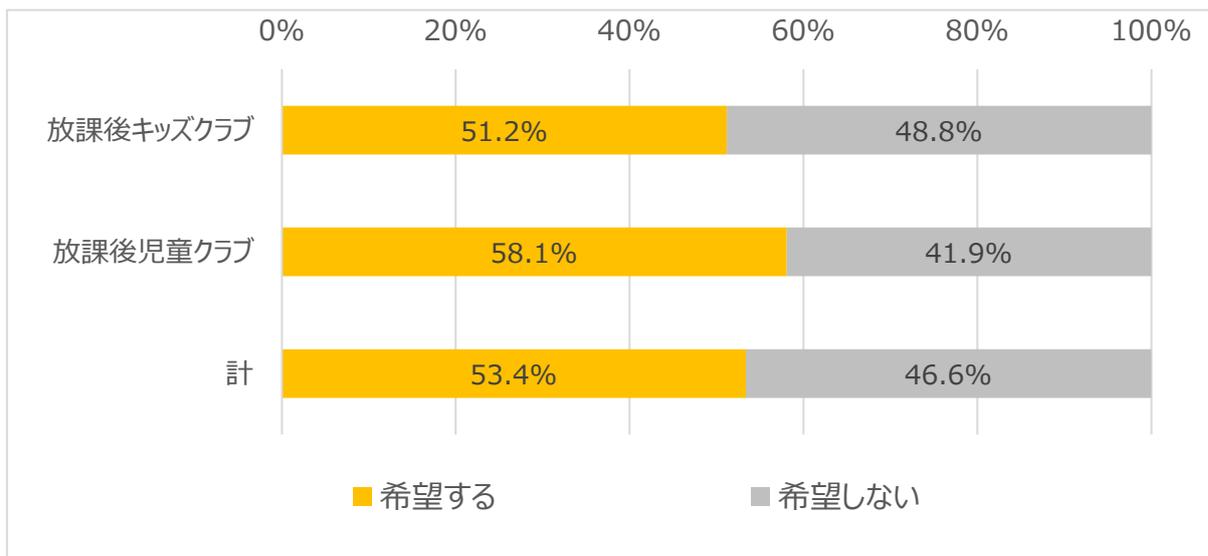


【回答者数】

項目	放課後キッズクラブ	放課後児童クラブ	計	割合
昼食提供に係る人件費等の補助	81	49	130	26.5%
時間的余裕を持った情報提供	179	56	235	47.9%
クラブが問い合わせをするためのコールセンターの設置	121	33	154	31.4%
保護者が問い合わせをするためのコールセンターの設置	162	49	211	43.0%
昼食提供に関する説明会等の充実	106	18	124	25.3%
配送された昼食の保管場所の確保	65	34	99	20.2%
その他	32	26	58	11.8%

(7) クラブのスタッフが弁当を注文できるようになった場合は注文を希望しますか。

クラブスタッフの弁当の利用希望を尋ねたところ、回答割合は「希望する」が53.4%、「希望しない」が46.6%であった。

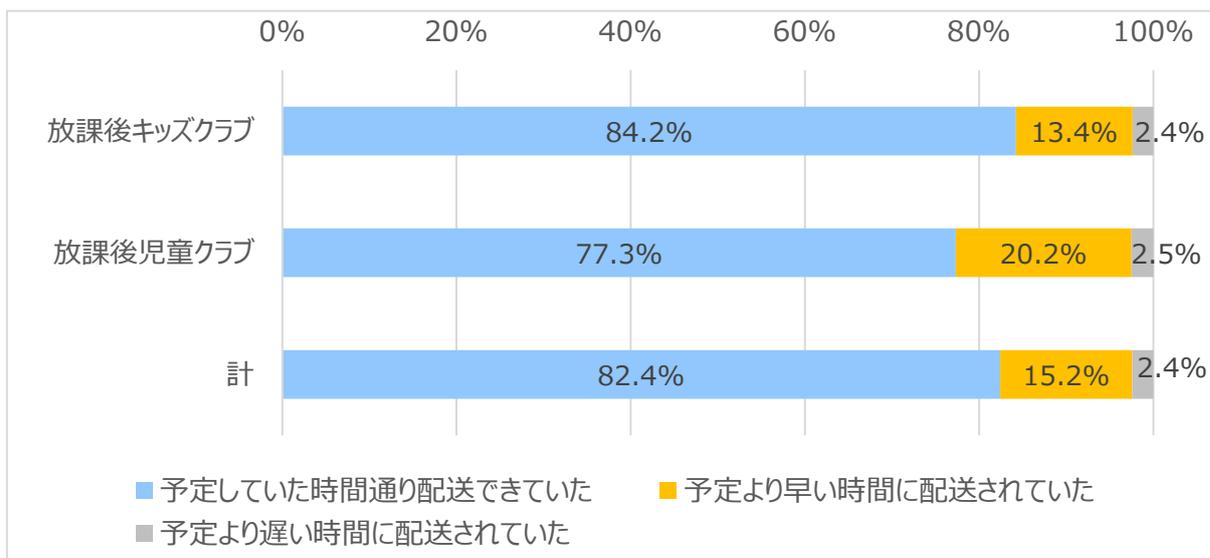


【回答者数】

	放課後キッズクラブ	放課後児童クラブ	計	割合
希望する	172	90	262	53.4%
希望しない	164	65	229	46.6%
計	336	155	491	100.0%

(8) 昼食提供事業者の配送時間について当てはまると思うものを選択してください。

昼食の配送時間について尋ねたところ、82.4%のクラブが「予定していた通り配送できていた」と回答しており、「予定より早い時間に配送されていた」と回答したクラブは2.4%であった。



【回答者数】

項目	放課後キッズクラブ	放課後児童クラブ	計	割合
予定していた時間通り配送できていた	283	92	375	82.4%
予定より早い時間に配送されていた	45	24	69	15.2%
予定より遅い時間に配送されていた	8	3	11	2.4%
計	336	119	455	100.0%

1. 児童向けアンケート調査結果

昼食提供に関して「満足した」「まあまあ満足した」を合計した割合は 87.1%と、多くの児童が昼食提供に満足感を得ていることが分かった。これは、昼食の美味しさについて、92.1%が「おいしかった」「まあまあおいしかった」と回答していることにも関連すると推察される。

一方、喫食状況に関する設問では「少し残した」「たくさん残した」と回答した割合が合計で 62.3%となっていた。昼食を残した理由を見ると、「苦手なものがあったから」が 40.0%で最多となっており、こどもの嗜好等を意識したメニューの検討が求められている。

また、昼食の量については、1年生では 57.6%、2年生では 45.2%が「多かった」と答えた一方、6年生では 75.0%、5年生では 33.3%が「少なかった」と回答している。上記、昼食を残した理由でも1年生の 45.3%が「量が多かったから」と回答していることから、昼食の量を選択できる仕組み等の検討が必要である。

2. 保護者向けアンケート調査結果

利用者の満足度を見ると、81.6%が「満足している」「概ね満足している」と回答しているが、うち「概ね満足している」の割合が 51.7%を占めているため、より満足度を高めていくことが求められる。

特に、保護者から見たこどもの満足度で「満足していると感じた」と回答した割合が 24.5%に留まったことや、昼食の内容について期待するものとして「おいしさ」が 83.0%で最多となっていたこと、昼食を利用しなかった理由で「こどもが食べたがらなかった」が同じく最多の 38.2%となっていたことから、よりこどもが美味しいと思える昼食の提供を行うことが、利用率の向上に寄与すると考えられる。

手続き面を見ると、注文期限（7日前）・キャンセル期限（3日前又は7日前）を早いと感じた割合が、それぞれ 60.3%・56.2%と半数を超えており、保護者が不便さを感じていたことが分かる。今回のモデル実施で、キャンセル期限は昼食提供事業者によって異なっていたが、3日前では 49.9%であったのに対し、7日前では 71.3%と大きく割合が上昇していることを踏まえて、今後の運用を検討していく必要がある。

また、注文システムについては、現在本市が開発を進めているところだが、注文システムに関して保護者が希望する機能で「カレンダー形式での注文ができること」「注文時にお弁当の実物写真が確認できること」がいずれも 60%程度のニーズが確認されていることなどを踏まえた開発を進めていくことが重要である。

昼食の料金は、今回のモデル実施では1食 400円であったが、これについては 62.7%が「適当だと思う」と回答しており、概ね保護者の理解を得られたものとして捉えられる。一方、「高い」「どちらかと言うと高い」と回答した割合は全体では 29.7%であったが、クラブで利用料の減免を受けている保護者に限定すると 47.5%となっていることや、減免を受けている保護者では昼食提供を利用した割合が 41.0%と相対的に低くなっていることから、料金がハードルになっている保護者が一定数いたことが伺える。

食物アレルギー対応については、今回のモデル実施ではアレルギー除去食の提供は行わず、メニューに特定原材料等の表示を行うこととしたが、こどもが食物アレルギーを持つ保護者の利用状況を見ると、食物アレルギーの有無による利用割合の差は見られなかった。今後の昼食提供の利用についての考え方でも「メニューの特定原材料等 28品目の表示に該当しなければ利用する」が 58.6%で最も多くなっていたが、「アレルギー除去食が注文できれば利用する」も 20.5%のニ

ーズが確認できている。昼食の内容についての意見でも「衛生面等の安全性の高さ」は67.3%と高いニーズがあったことや、今回のモデル実施で食物アレルギー対応の記載漏れが発生したことから、安全・安心な昼食提供を行っていくことが重要である。

上記したように、モデル実施を通して、事業の更なる改善のための意見が多くあったが、昼食提供を利用したことで、時間的負担*が「軽減された」「多少軽減された」と回答した割合は98.2%、気持ち的なゆとりを「感じた」「まあまあ感じた」と回答した割合が95.7%と非常に高い結果を得られている。また、昼食提供を利用した保護者に限定すれば、クラブを利用した日に昼食提供を利用した割合は69.2%と、想定していた7割程度の利用率をほぼ達成できているなど、保護者の時間的・精神的なゆとりの創出に向けて、効果的な取組であったと言える。

夏休み以外の長期休業日（冬休み・春休み）の昼食提供についても、今回のモデル実施で昼食提供を利用した保護者の88.5%が利用を希望しているなど、今後の更なる事業展開に向けての期待も非常に高いことが分かっており、更なるゆとりの創出、親子の日常的な笑顔をつくるための検討を進めていくことが求められる。

※アンケート結果から得られた、昼食提供により軽減された時間は、1食あたり38分程度であった。

3. クラブ向けアンケート調査結果

昼食提供の実施に当たってのクラブの負担感を見ると、「負担に感じた」「まあまあ負担に感じた」の合計が53.5%と半数以上のクラブが一定の負担感を感じていた。

具体的な負担の内容では「お弁当の当日注文数確認作業」が40.5%、「事業者との事前調整」が36.3%、「お弁当の配膳」が26.7%と、事前準備から実際の昼食の提供に至るまで様々な負担があったことが分かる。

また、市に求める支援としてニーズが高かったものとして、「時間的余裕を持った情報提供」が最多の47.9%であったことは、市としてしっかりと受け止める必要がある。次いで、保護者・クラブ向けのコールセンターの設置や昼食提供に係る人件費等の補助についてのニーズが高かったことから、クラブの負担を軽減し、安心して昼食提供に取り組んでもらうための環境を整えていくことが重要である。